

**病院経営効率化のための情報の標準化と
システム開発に関する報告書
(改正版)**

日本医師会総合政策研究機構

平成11年11月14日

病院分析レポート目次

I. 分析結果の概要	1
II. 事業協力病院のプロフィール	4
1. 事業協力病院からの入手データの一覧表	4
2. 地域別病院数, 経営母体別病院数, 病院規模別病院数	5
III. AP-DRGを使った在院日数に関する比較	6
1. 平均在院日数の単純比較	6
2. DRGを考慮した場合の平均在院日数の差異比較	7
3. MDC (主要診断カテゴリー) の一覧表	8
4. 当院と全病院との在院日数の差異比較	9
IV. AP-DRGを使ったコストに関する比較	13
1. 患者1人当たり平均コストの単純比較	13
2. DRG別に見た一人当たり平均コスト (症例数上位20)	14
3. ケースミックスインデックス (DRG別相対係数の加重平均, 以下CMIとする) で調整した1人当たり平均コストの比較	34
4. DRGを考慮した場合の一人当たりの平均コストの差異比較	35
5. 当院と全病院とのコストの差異比較	36
V. AP-DRGを使った死亡率, 再入院率, 帝王切開率に関する比較	39
1. DRG別に見た死亡率 (死亡症例数上位5)	39
2. DRG別に見た再入院率 (死亡症例数上位5)	44
3. 帝王切開率	49
VI. AP-DRGを使ったケースミックスインデックスに関する分析	50
1. CMIと死亡率	50
2. CMIと患者一人当たり入院費用	51
3. CMIと平均在院日数	52
4. CMIと職員数	53
5. CMIと医師数	54
6. CMIと看護婦数	55
7. CMIと職員平均給与費	56
8. CMIと医師平均給与費	57
9. CMIと看護婦平均給与費	58
10. CMIと1ベット当たりキャピタルコスト	59

VII. AP-DRGを包括支払い方式 (PPS = Prospective Payment System) に使用した場合の経済的試算	60
1. 入院費用・入院収益・DRG/PPS下の入院収益 (CMI調整) の比較	60
2. 現行の入院収益と入院費用の差異比較	61
3. 現行の入院収益とDRG/PPS下の入院収益との比較	62
VIII. 厚生省診断群分類との比較	63
1. 厚生省診断群分類別の平均在院日数の比較 (症例数上位22)	63
2. 当院と厚生省診断群分類との平均入院期間の比較	85
3. 当院と厚生省診断群分類との特定入院期間の比較	98
4. 厚生省診断群分類への該当率	111
IX. AP-DRG 14版を使った分析レポート	112

(用語の定義)

AP・DRG :

1987年にニューヨーク州で開発されたDRGで、メディケア患者以外の全ての患者を641の診断群に分類している。

厚生省診断群分類 :

1998年11月1日から試行された日本版のDRGで、入院患者を183の診断群に分類している。

コストセンター :

医療機関におけるコストの内容をより詳しく調べるために用いているもの。
本報告書は、米国メリーランド州の病院で一般に用いられているコストセンターを使用した。具体的には、手術室費用、放射線費用、検査費用、薬剤費、診療材料費、ICUの費用、リハビリ費用、その他の費用、入院費用、医師の人件費、事務的費用の11分類から構成される。

相対係数 :

各DRG別の医療資源の相対的必要度をいう。具体的には各DRGにかかる平均コストを総コストの平均値で割ることにより得られる。

CMI :

当該病院が取り扱っている入院患者にDRGをあてはめた場合の

$$\Sigma (\text{DRG}(x)\text{番の相対係数} * \text{DRG}(x)\text{番の症例件数}) / \text{全症例件数}$$
 によって得られる。これは当該病院で扱っている入院患者の総合的な重症度を表すとも言われる。

1・はじめに

本事業の目的は、病院間におけるパフォーマンスの違いを明らかにすることにある。本事業に参画いただいた病院数は42病院（281,218症例数）で、これは1997年10月1日現在わが国に存する9,413病院の約0.5%に該当する。

本格的な分析を行う前に本事業の入手データに関して3つの問題点がある。

第一は、本来無作為抽出によりデータを抽出すべきところであるが、本事業は国際疾病分類に基づきコーディングを行っていることを必修条件としたため、必ずしも無作為抽出になっていないということである。実際、本事業に参画した病院を病床規模別にみると、それぞれ1,000床以上が2、900-999床が1、800-899床が1、700-799床が3、600-699床が4、500-599床が8、400-499床が10、300-399床が6、200-299床が6、200床未満が1となっている。わが国では200床未満の病院が69.3%であるのに対して、500床以上の病院は5.4%しかないことを考慮に入れるとサンプルに偏りがあると言わざるを得ない。

次に、経営母体別にみると都道府県立が5、市町村立が6、日赤が3、済生会が3、厚生連が5、社会福祉法人が1、公益法人が4、医療法人が11、個人が1、宗教法人が1、大学・大学附属が2となっている。わが国において医療法人立の病院が53.5%と過半数を占めることを考慮に入れると公立・公的病院偏重といわざるを得ない。

さらに、地域別にみると、北海道が3、東北が5、関東・甲信越（東京都除く）が8、東京都が2、東海・北陸が10、近畿（大阪府除く）が2、大阪府が4、中国・四国が3、九州・沖縄が5となっている。本来ならば東京都に存する病院が最多であるべきだが、本事業では大阪府が最も多い。以上のことから判断して本事業参画病院は必ずしもわが国の病院の平均値を表わしているとはいえない。

第二は、財務分析データは原則として1年間としたが、病院によっては抽出期間が数ヶ月のものがあったということである。そこで当該病院に関しては期間按分を行い、年間データに修正して算出している。

第三は調査対象となった患者データのうち、いくつかは在院日数が極端に平均とかけ離れているものがあったということである。そこで、在院日数が平均より極端に短い患者データや長い患者データを一定の統計処理によって補正した。

2・分析結果

以上3つの問題点に留意しながら、本事業では米国で広く使用されているAP-DRG 14版を使用して、個々の病院に対して一定の病院経営分析を行った。それぞれの分析項目は現時点で病院経営上重要であると思われる次のような項目を選択した。

1) AP-DRGを使った平均在院日数に関する分析

- ①全病院の全症例数を対象とした平均在院日数と当院の全症例を対象とした平均在院日数とを単純に比較する。
- ②当院において最多の症例数を有するDRGの平均在院日数と全病院の当該DRGの平均在院日数とを比較する。
- ③経営上注目すべきDRG（平均と比べて延在院日数が最も長いDRG, 1症例当たりの平均在院日数が最も長いDRG, 標準偏差が最も大きいDRG：但し症例数20未満のDRGは除く）の平均在院日数と全病院の当該DRGの平均在院日数とを比較する。

2) AP-DRGを使ったコストに関する分析

- ①全病院の全症例数を対象とした平均コストと当院の全症例を対象とした平均コストとを単純に比較する。
- ②当院において最多の症例数を有するDRGの平均コストと全病院の当該DRGの平均コストとを比較する。
- ③経営上注目すべきDRG（平均と比べて総コストが最も大きいDRG, 患者1人当たりのコストが最も大きいDRG：但し症例数20未満のDRGは除く）の平均コストと全病院の当該DRGの平均コストとを比較する。

3) 死亡率に関する分析

死亡率はアウトカム評価として用いられるが、疾病によってその割合は大きく異なる。そこでわが国のいわゆる三大死因（悪性新生物、脳血管疾患、心疾患）に注目して症例数が比較的多かったDRG 203（肝胆管系または膵臓の悪性腫瘍：**MALIGNANCY OF HEPATOBILIARY SYSTEM OR PANCREAS**）、DRG 14（一過性（脳）虚血性発作除く、特異性脳血管疾患：**SPECIFIC CEREBROVASCULAR DISORDERS EXCEPT TIA**）、DRG 127（心不全及びショック：**HEART FAILURE & SHOCK**）の死亡率を比較する。

この他、患者の重症度を示すCMI（ケースミックス・インデックス）に関する分析やわが国で仮に米国式のDRG/PPSが導入された場合の経済的試算も行った。さらに98年11月から国立病院等10病院で試行されている厚生省診断群分類に基づく分析も試みてみた。これらの結果は第VI章、第VII章、第VIII章の図表を参照頂きたい。

比較結果

A 病院

①平均在院日数に関する比較

	当院		全病院		差異	順位※
	症例数	平均	症例数	平均		
全症例数比較	14,524	30.4 日	316,822	22.0 日	8.4 日	38/42
症例数の多いDRG						
MDC 4 DRG 775	564	7.1 日	6,958	7.0 日	0.1 日	22/36
注目すべきDRG						
MDC 1 DRG 14	318	108.8 日	6,910	42.3 日	66.5 日	40/41
MDC 1 DRG 533	94	187.5 日	1,397	69.8 日	117.7 日	34/36
MDC 1 DRG 761	30	58.9 日	721	20.6 日	38.3 日	22/24

②平均コストに関する比較

	当院		全病院		差異	順位※
	症例数	平均	症例数	平均		
全症例数比較	14,524	927 千円	316,822	826 千円	101 千円	29/42
症例数の多いDRG						
MDC 4 DRG 775	564	283 千円	6,958	273 千円	10 千円	23/36
注目すべきDRG						
MDC 1 DRG 14	318	1,804 千円	6,910	1,052 千円	753 千円	41/41
MDC 19 DRG 430	34	4,321 千円	907	2,726 千円	1,595 千円	35/35

③三大疾病の死亡率に関する比較

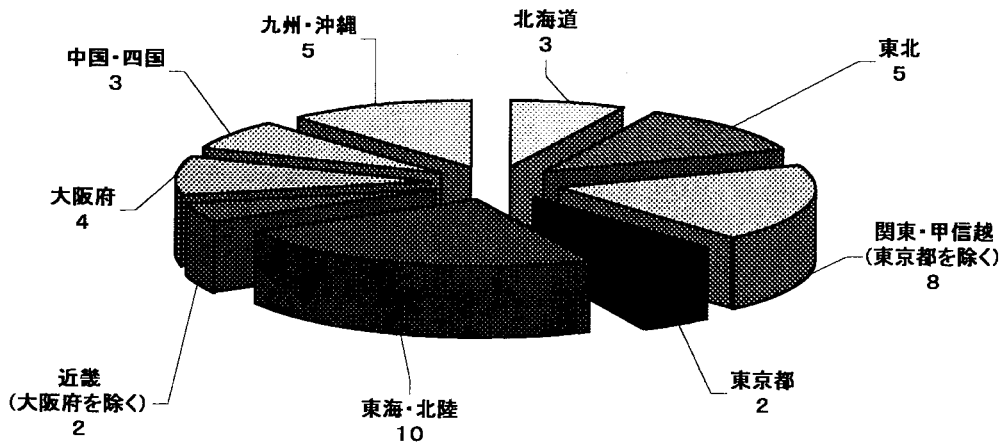
	当院		全病院		差異	順位※
	症例数	平均	症例数	平均		
MDC 7 DRG 203	80	15.0 %	4,512	23.7 %	-8.7 %	7/42
MDC 1 DRG 14	318	13.8 %	6,910	11.6 %	2.2 %	30/41
MDC 5 DRG 127	36	5.6 %	2,277	10.4 %	-4.8 %	11/41

※該当症例のない病院は42病院から除外

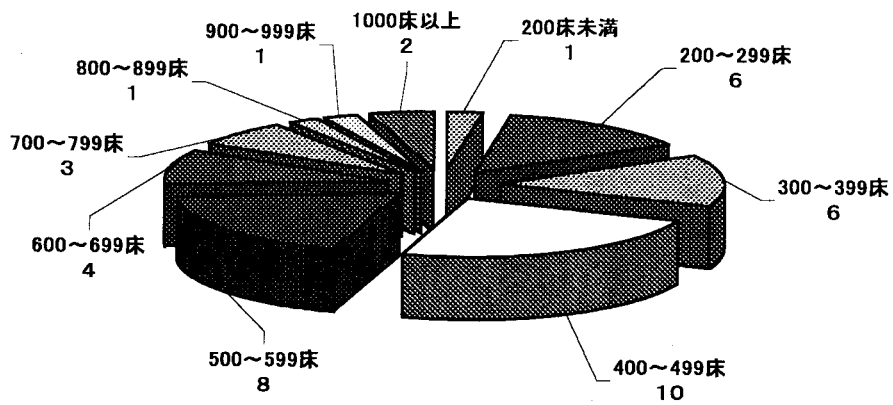
事業協力病院からの入手データの一覧表

病院コード	退院時サマリ・コスト データ期間							病名・処置コード体系	
	退院時サマリデータ作成期間				コストデータ作成期間			疾病	処置
	自	至	計	カルテ件数	自	至	計	コード	コード
01	1997/10/1	1998/3/31	06ヶ月	7,262	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-9	ICD-9-CM
02	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	3,513	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-10	ICD-9-CM
03	1997/10/1	1998/3/31	06ヶ月	917	1997/10/1	1998/3/31	06ヶ月	ICD-10	ICD-9-CM
04	1997/10/1	1998/3/31	06ヶ月	3,203	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-9	ICD-9-CM
05	1998/1/1	1998/12/31	12ヶ月	3,569	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-10	ICD-9-CM
07	1997/1/1	1997/12/31	12ヶ月	10,670	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-9	ICD-9-CM
08	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	13,816	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-9	ICD-9-CM
09	1998/1/1	1998/12/31	12ヶ月	8,378	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-10	ICD-9-CM
10	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	8,953	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-9	ICD-9-CM
11	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	16,995	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-9	ICPM
12	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	4,411	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-9	ICD-9-CM
13	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	4,530	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-9	ICD-9-CM
14	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	10,093	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-9	ICD-9-CM
15	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	10,420	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-9	ICD-9-CM
16	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	7,619	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-9	ICD-9-CM
17	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	10,281	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-9 ICD-10	ICD-9-CM
18	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	4,219	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-10	ICD-9-CM
19	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	5,836	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-10	ICD-9-CM
20	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	9,184	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-10	ICD-9-CM
21	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	11,330	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-9	ICD-9-CM
22	1998/1/1	1998/3/31	03ヶ月	1,825	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-9	ICD-9-CM
23	1998/1/1	1998/3/31	03ヶ月	1,534	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-10	ICD-9-CM
24	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	7,393	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-10	ICD-9-CM
25	1997/1/1	1997/12/31	12ヶ月	10,212	1997/1/1	1997/12/31	12ヶ月	ICD-10	ICD-9-CM
26	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	3,802	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-10	ICD-9-CM
27	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	1,152	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-10	ICD-9-CM
28	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	5,125	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-10	ICD-9-CM
29	1997/10/1	1998/3/31	06ヶ月	4,410	1997/10/1	1997/10/31	01ヶ月	ICD-9	ICD-9-CM
30	1998/1/1	1998/3/31	03ヶ月	916	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-10	ICD-9-CM
31	1998/1/1	1998/3/31	03ヶ月	888	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-10	ICD-9-CM
32	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	4,023	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-9	ICD-9-CM
33	1998/1/1	1998/12/31	12ヶ月	9,550	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-9	ICD-9-CM
34	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	12,628	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-9	ICD-9-CM
35	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	12,618	1997/4/1	1997/3/31	12ヶ月	ICD-9	ICD-9-CM
37	1998/1/1	1998/3/31	03ヶ月	702	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-10	ICD-9-CM
38	1997/10/1	1998/3/31	06ヶ月	1,585	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD9CM	ICD-9-CM
39	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	13,225	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-9	ICD-9-CM
40	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	10,393	1997/11/1	1997/11/30	01ヶ月	ICD-9	ICD-9-CM
41	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	8,067	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-10	ICD-9-CM
42	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	7,158	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-9	ICD-9-CM
43	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	6,177	1997/1/1	1997/12/31	12ヶ月	ICD9CM	ICD9CM
44	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	2,636	1997/4/1	1998/3/31	12ヶ月	ICD-10	ICD-9-CM
合計カルテ件数				281,218					

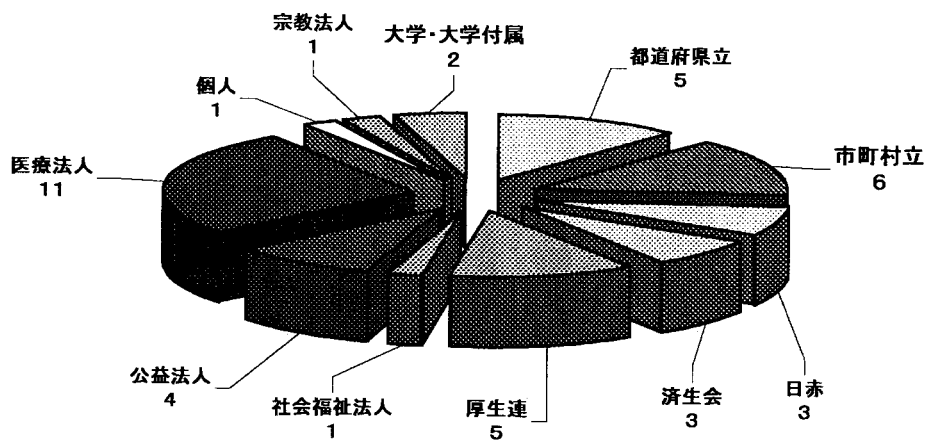
地域別病院数



病床規模別病院数

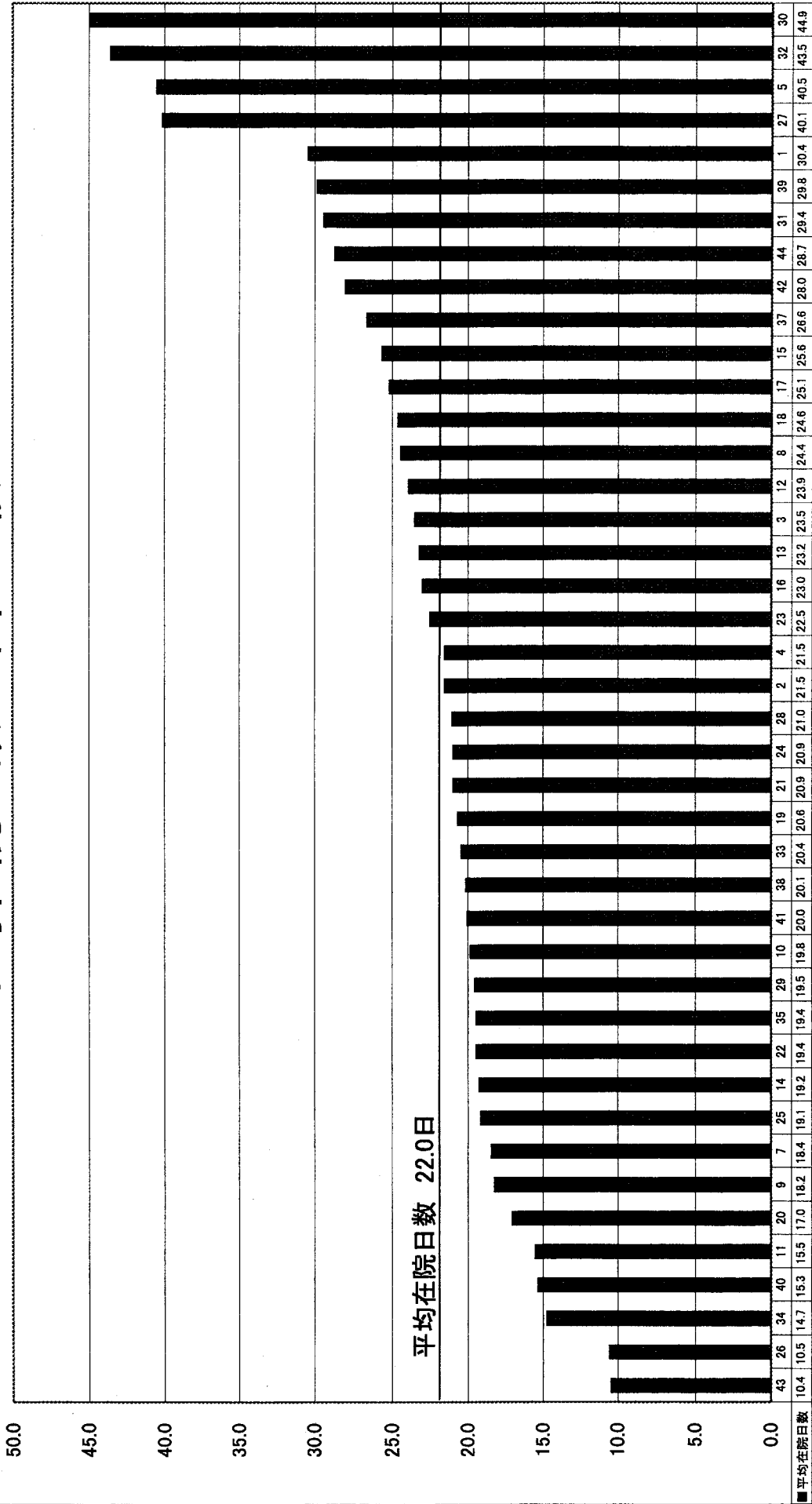


経営母体別病院数



平均在院日数の単純比較

(日)

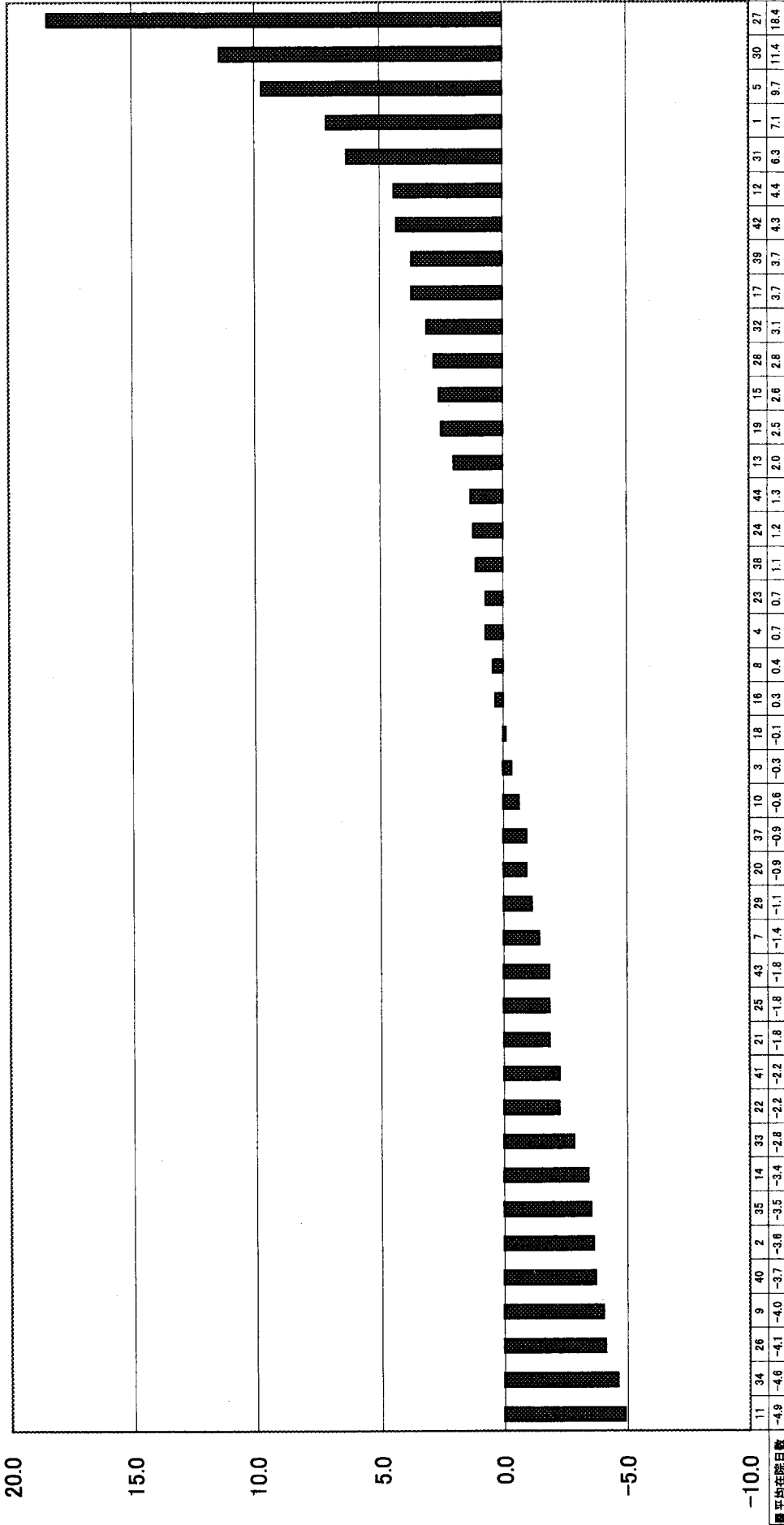


平均在院日数 22.0日

病院コード

DRGを考慮した場合の平均在院日数の差異比較

(日)

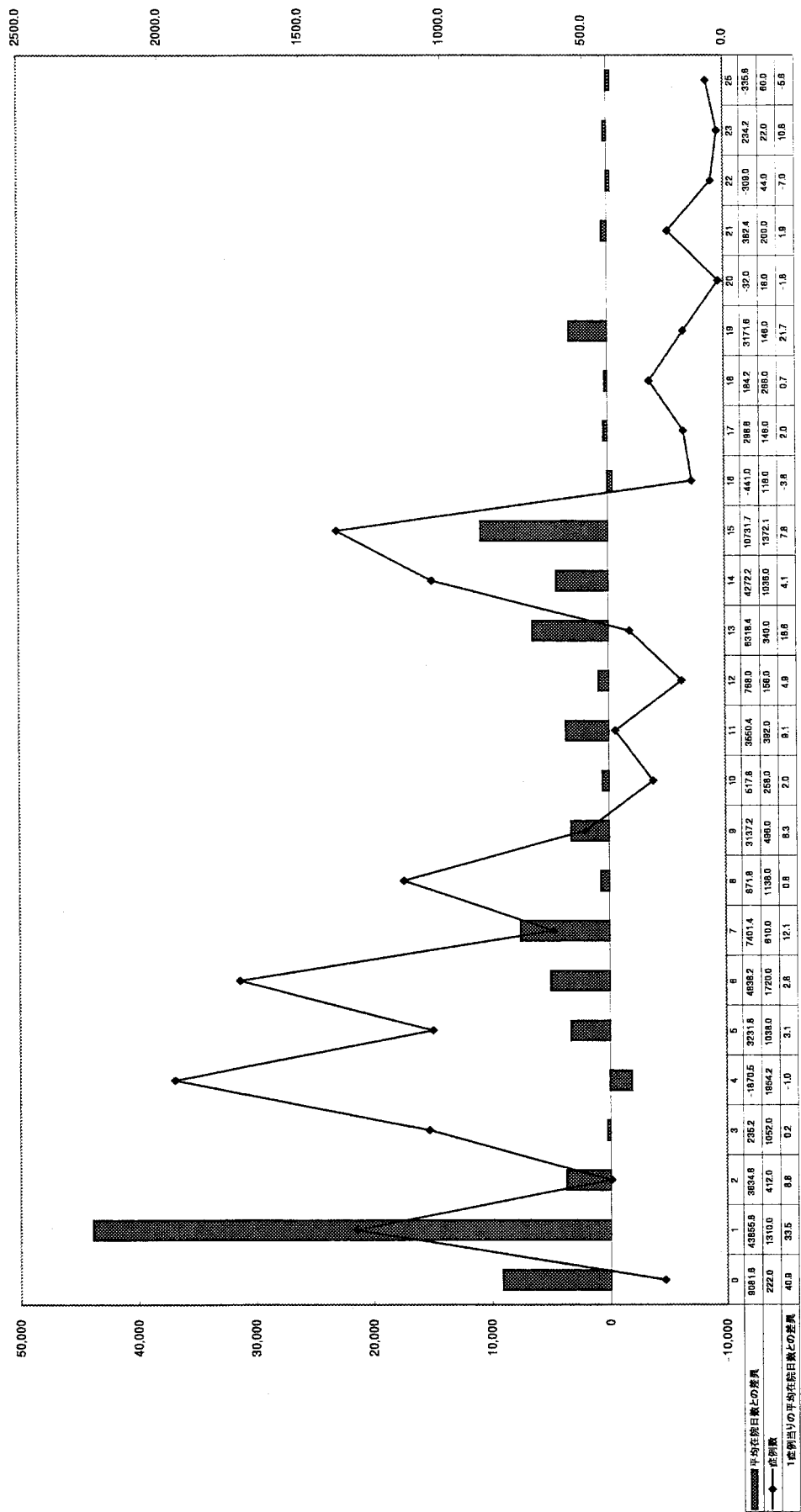


病院コード

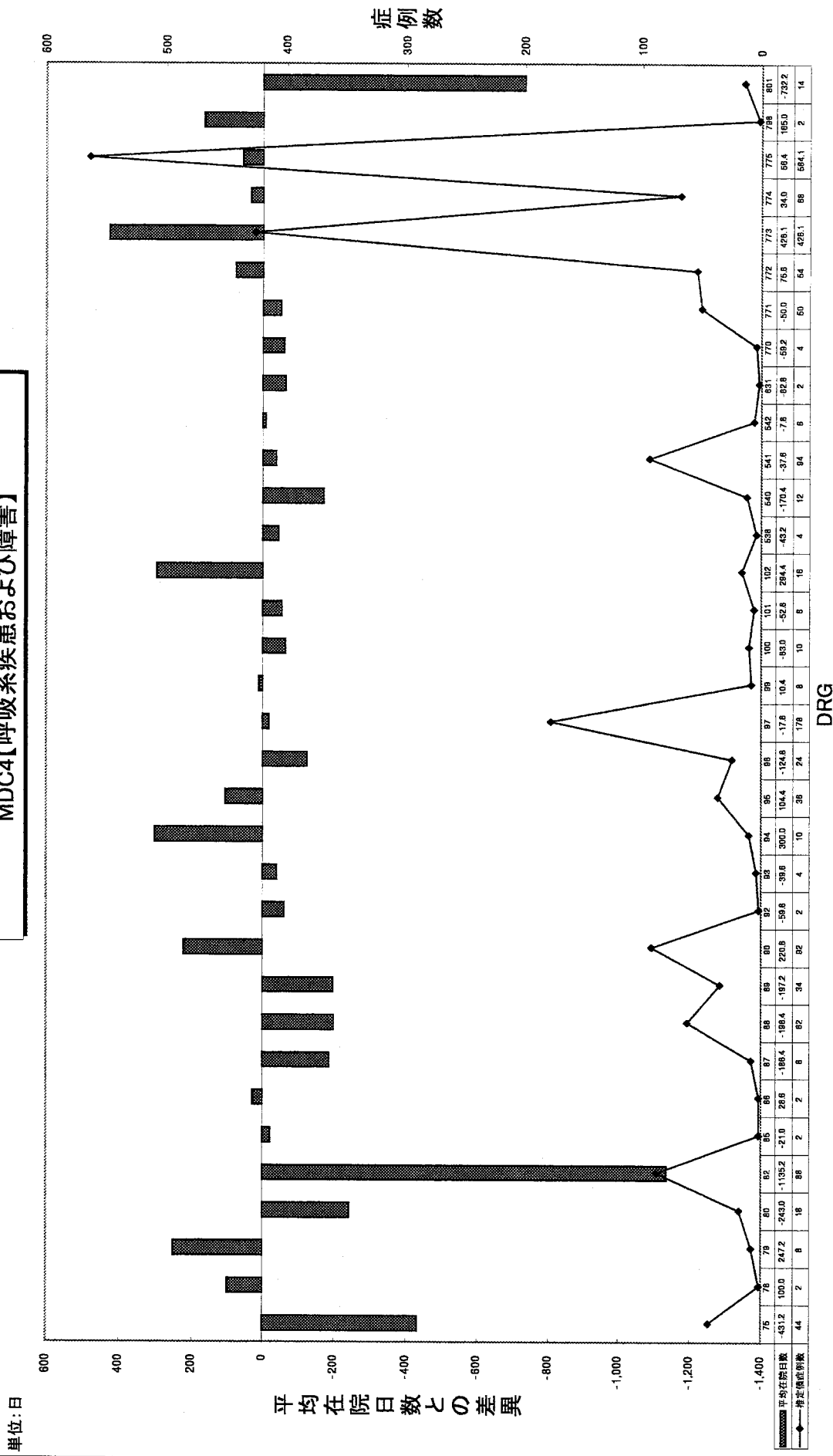
MDC(主要診断カテゴリー)の一覧表

0. Another Group
その他のグループ(DRG468-470,476,477,480,482,483,795,803-805)
1. Diseases and Disorders of the Nervous System
神経系疾患及び障害(DRG1-35,530-533,737-739,761-769)
2. Diseases and Disorders of the Eye
眼疾患及び障害(DRG36-48,534,535)
3. Diseases and Disorders of the Ear, Nose, Mouth and Throat
耳, 鼻, 喉の疾患及び障害(DRG49-74,168,169,185-187,536,586,587,759,786)
4. Diseases and Disorders of the Respiratory System
呼吸系疾患及び障害(DRG75-102,475,538-542,740,770-775,798-802)
5. Diseases and Disorders of the Circulatory System
循環系疾患及び障害(DRG103-108,110-145,478,479,543-550,796,797,808,809)
6. Diseases and Disorders of the Digestive System
消化系疾患及び障害(DRG146-167,170-183,188,189,551-554,585,776-779)
7. Diseases and Disorders of the Hepatobiliary System and Pancreas
肝胆管系及び膵臓疾患及び障害(DRG191-208,493,494,555-557,787)
8. Diseases and Disorders of the Musculoskeletal System and Connective Tissue
筋骨格系及び結合組織疾患及び障害(DRG209-256,471,491,558-561,755-758,789,790,806,807)
9. Diseases and Disorders of the Skin, Subcutaneous Tissue and Breast
皮膚, 皮下組織, 乳房疾患及び障害(DRG257-284,562-564)
10. Endocrine, Nutritional and Metabolic Diseases and Disorders
内分泌, 栄養, 代謝疾患及び障害(DRG285-301,565,566,753)
11. Diseases and Disorders of the Kidney and Urinary Tract
腎臓及び尿路疾患及び障害(DRG302-333,567-569)
12. Diseases and Disorders of the Male Reproductive System
男性生殖器系疾患及び障害(DRG334-352,570,571)
13. Diseases and Disorders of the Female Reproductive System
女性生殖器系疾患及び障害(DRG353-369,572,573)
14. Pregnancy, Childbirth and the Puerperium
妊娠, 分娩及び産褥(DRG370-384,650-652)
15. Newborns and Other Neonates with Conditions Originating in the Perinatal Period
新生児及び周産期に発生した症状を伴った新生児(DRG602-624,626-630,635,637-641)
16. Diseases and Disorders of the Blood and Blood Forming Organs and Immunological Disorders
血液, 造血器疾患及び障害, ならびに免疫障害(DRG392-399,574,575,760,784,785)
17. Myeloproliferative Diseases and Disorders, and Poorly Differentiated Neoplasms
骨髄増殖性疾患及び障害, ならびに低分化型新生物(DRG400-414,576-579,780-783)
18. Infectious and Parasitic Diseases (Systemic or Unspecified Sites)
感染症及び寄生虫症(DRG415-423,580,581,584)
19. Mental Diseases and Disorders
精神病及び精神障害(DRG424-432)
20. Alcohol/Drug Use and Alcohol/Drug Induced Organic Mental Disorders
アルコール及び薬物使用, ならびにアルコール及び薬物に惹起された器質性精神障害
(DRG743-751)
21. Injuries, Poisonings and Toxic Effects of Drugs
損傷, 中毒及び薬物の中毒作用(DRG439-455,582,583,752,791)
22. Burns
熱傷(DRG456-460,472)
23. Factors Influencing Health Status and Other Contacts with Health Services
健康状態に影響を及ぼす要因, 及び他の医療サービスとのコンタクトを持つもの
(DRG461-467,633,634,636,754)
24. Human Immunodeficiency Virus(HIV)Infections
HIV感染症(DRG700-716)
25. Multiple Significant Trauma
多発性外傷(DRG730-734,792-794)

No. A 病院と全病院との在院日数差異比較(MDC別)

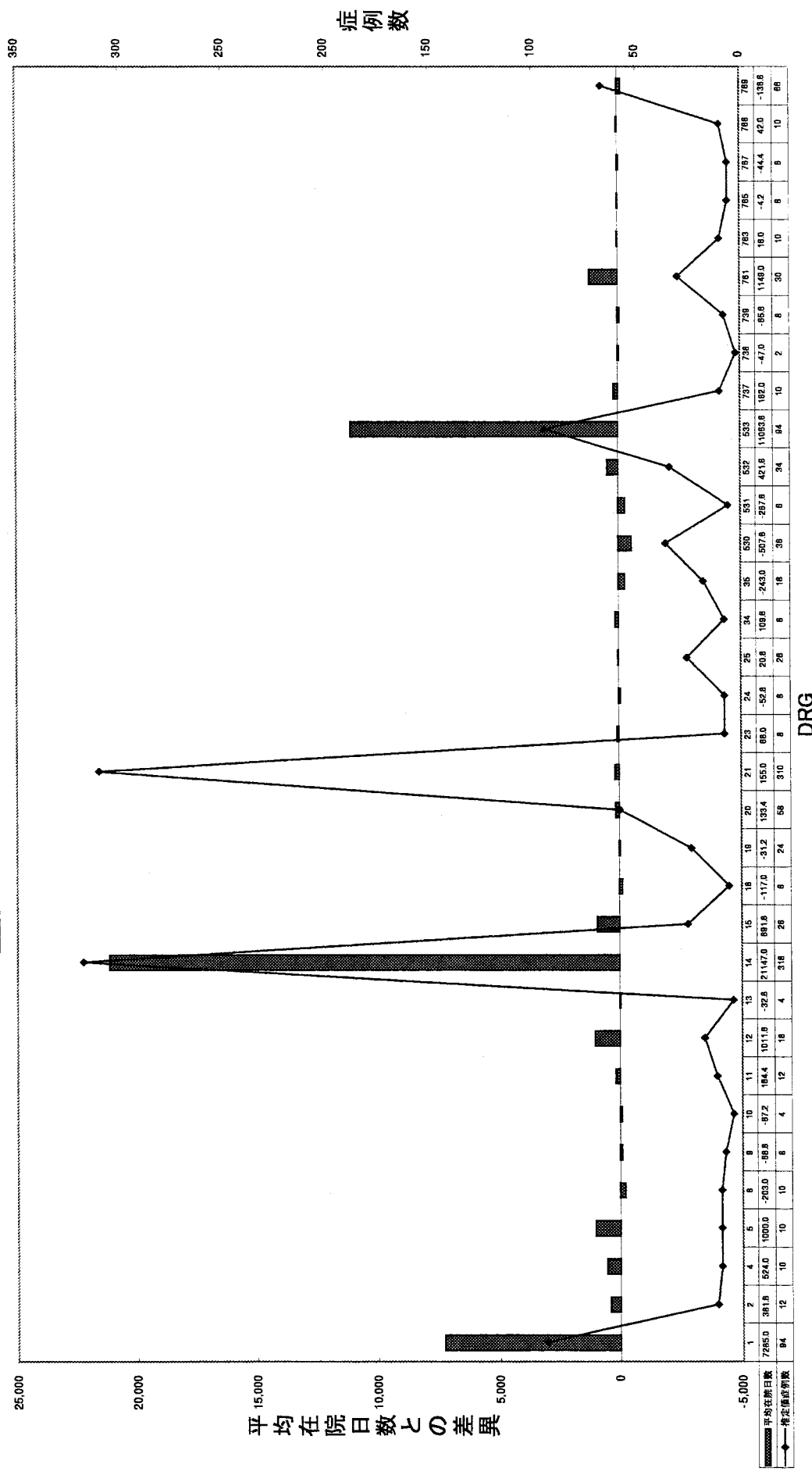


No. A 病院と全病院との在院日数差異比較(DRG別)
MDC4【呼吸系疾患および障害】

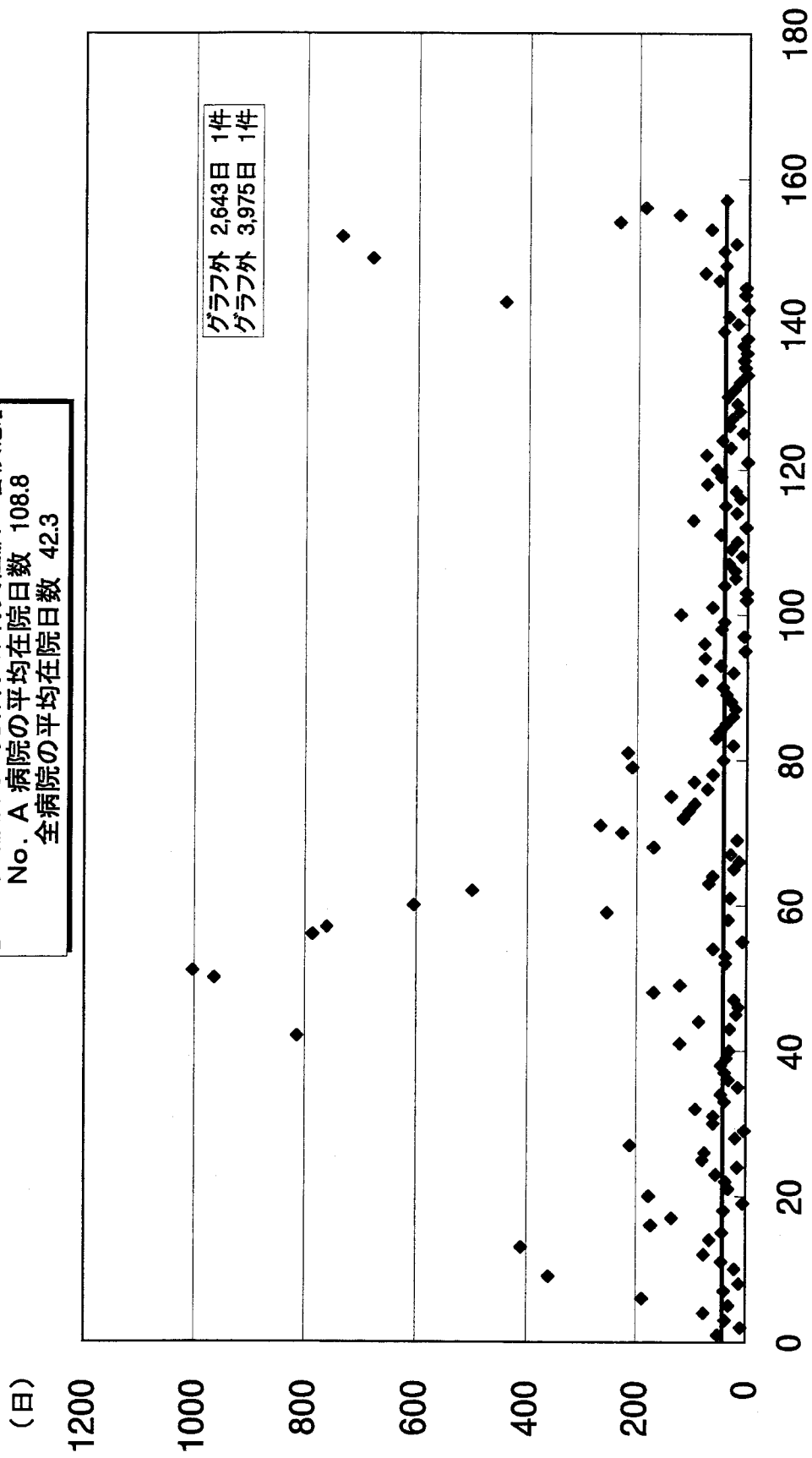


No. A 病院と全病院との在院日数差異比較(DRG別)
MDC1【神経系疾患および障害】

単位：日



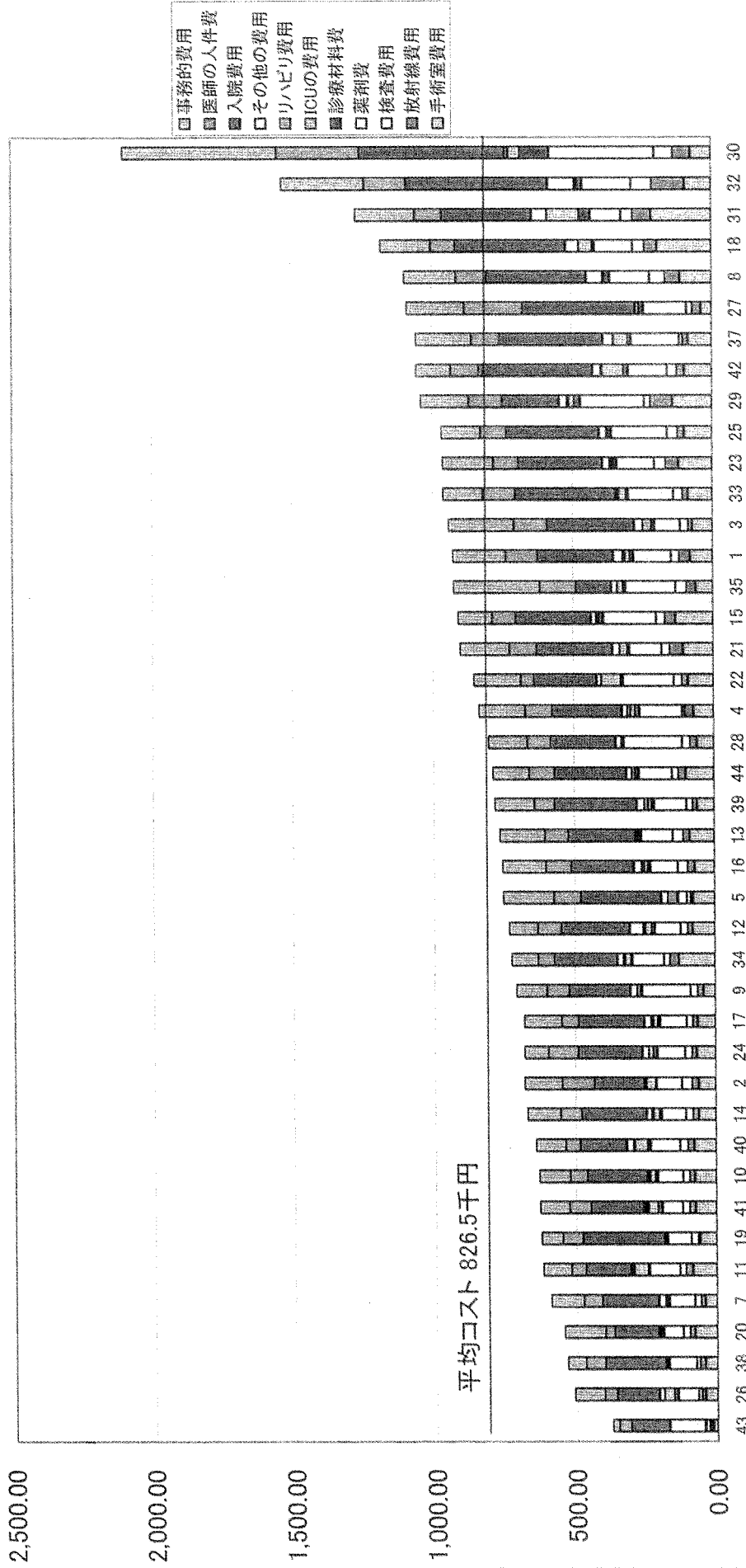
No. A 病院在院日数分布
MDC1 DRG14
【一過性(脳)虚血発作除く、特異性脳血管疾患】
No. A 病院の平均在院日数 108.8
全病院の平均在院日数 42.3



貴院の通院時サマリが6ヶ月のため、分布件数と症例数は一致しません。

患者一人当たり平均コストの単純比較

単位:千円

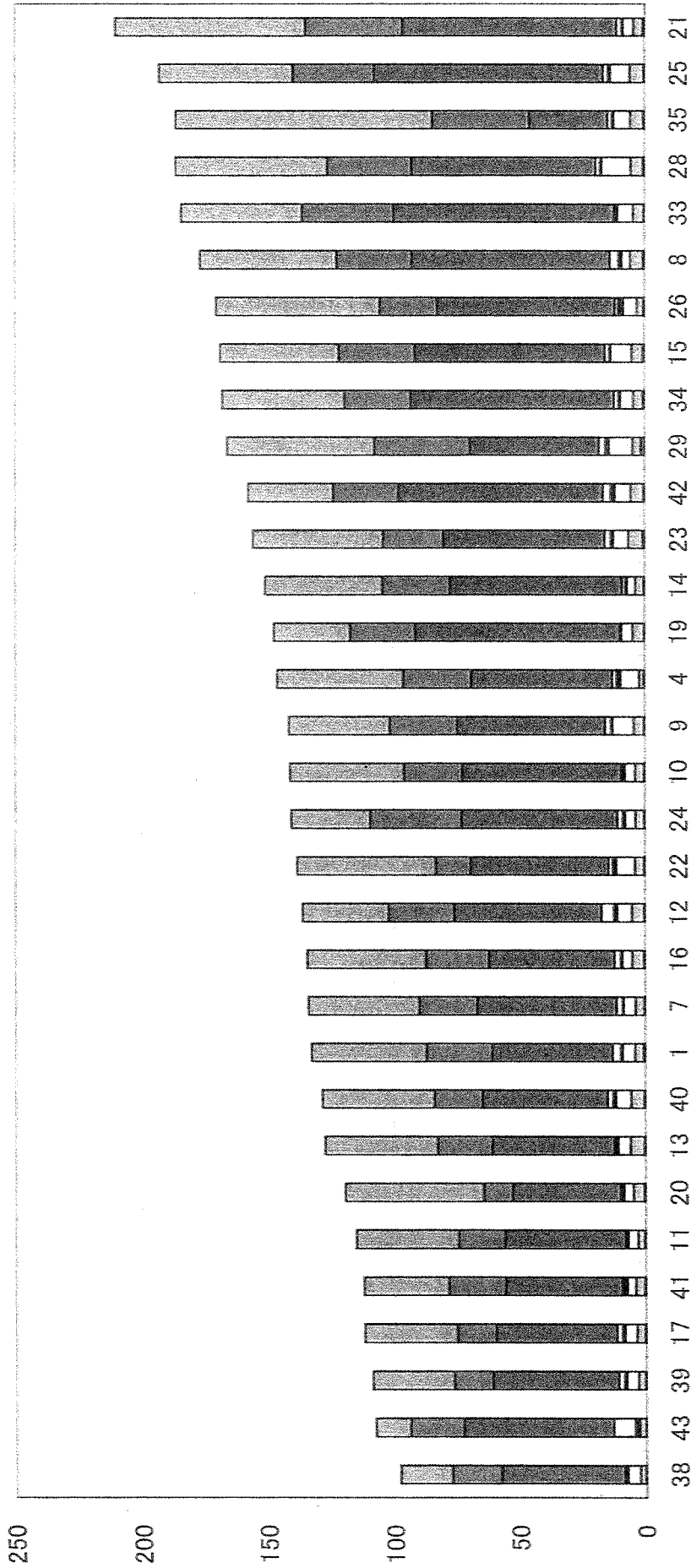


病院コード

注記:平均コスト826.5千円の中にはDRG469, DRG470に関するコストも含まれる.

DRG629【新生児，出生児体重2,500グラム以上，主要外科的処置を伴わないもの，正常な新生児診断】
一人当たり平均コストの部門別構造比較

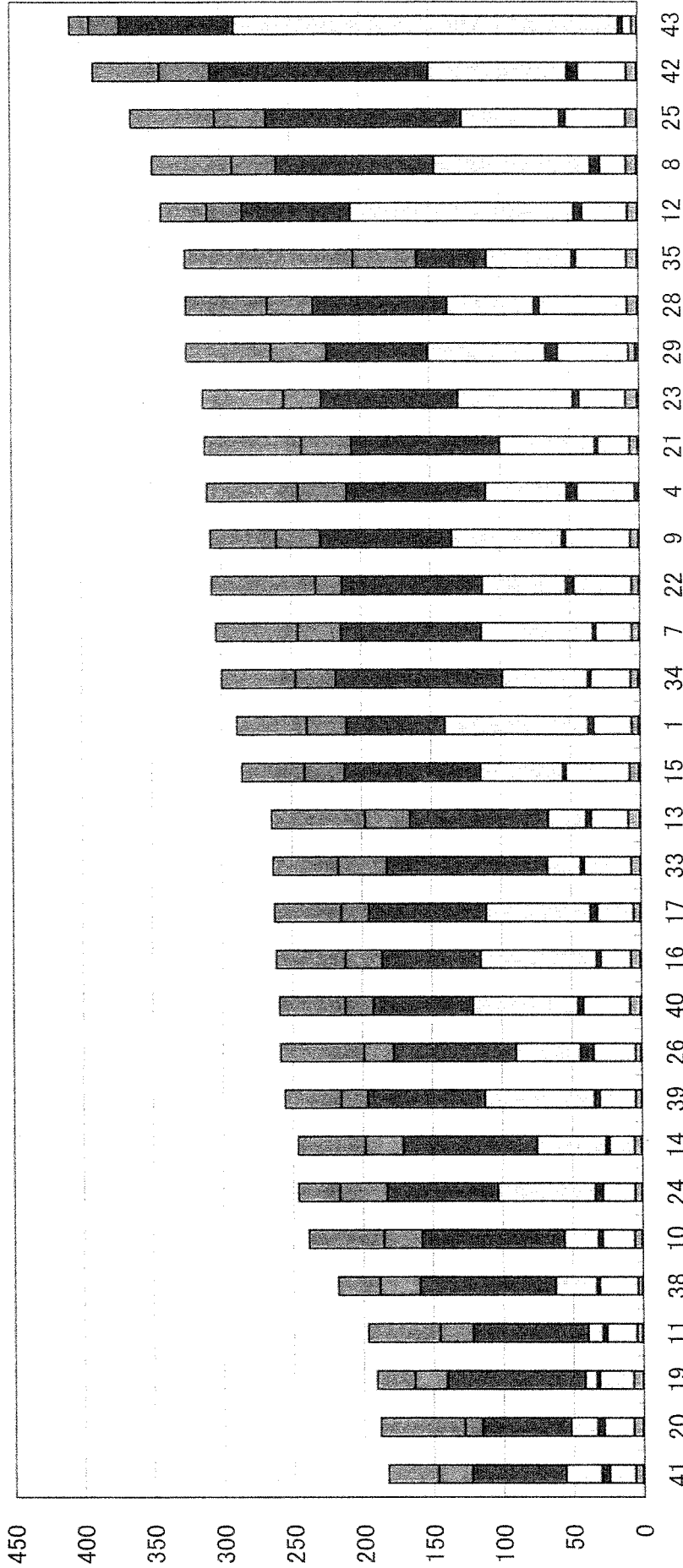
単位：千円



【病院コードの無いものは該当症例無し】

DRG373【合併症を伴わない、膣式分娩】
一人当たり平均コストの部門別構造比較

単位：千円

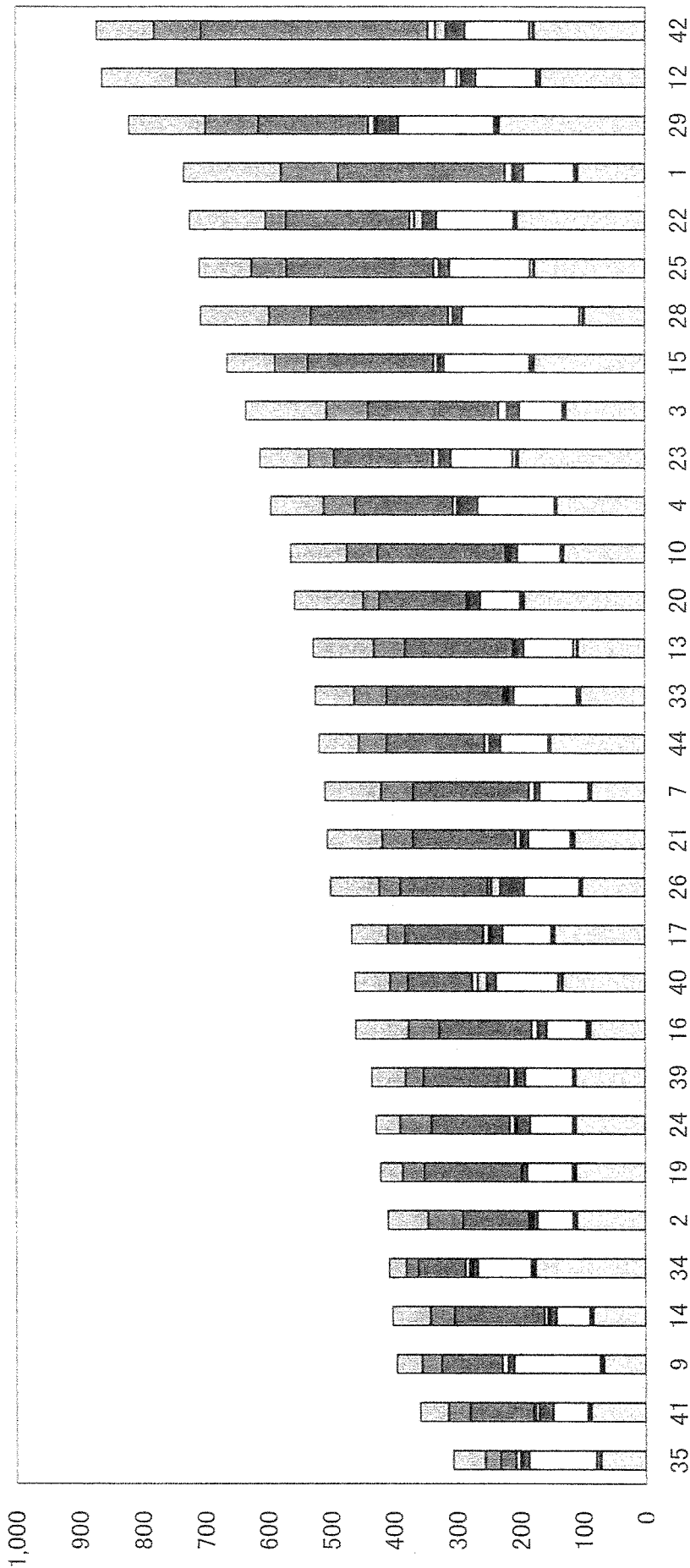


【病院コードの無いものは該当症例無し】

- 手術室費用
- 放射線費用
- リハビリ費用
- 検査費用
- その他の費用
- 入院費用
- 薬剤費
- 医師の人的費用
- 診療材料費
- 事務的費用
- ICUの費用

DRG39【硝子体切除を伴う、または伴わない、レンズの処置】
一人当たり平均コストの部門別構造比較

単位：千円

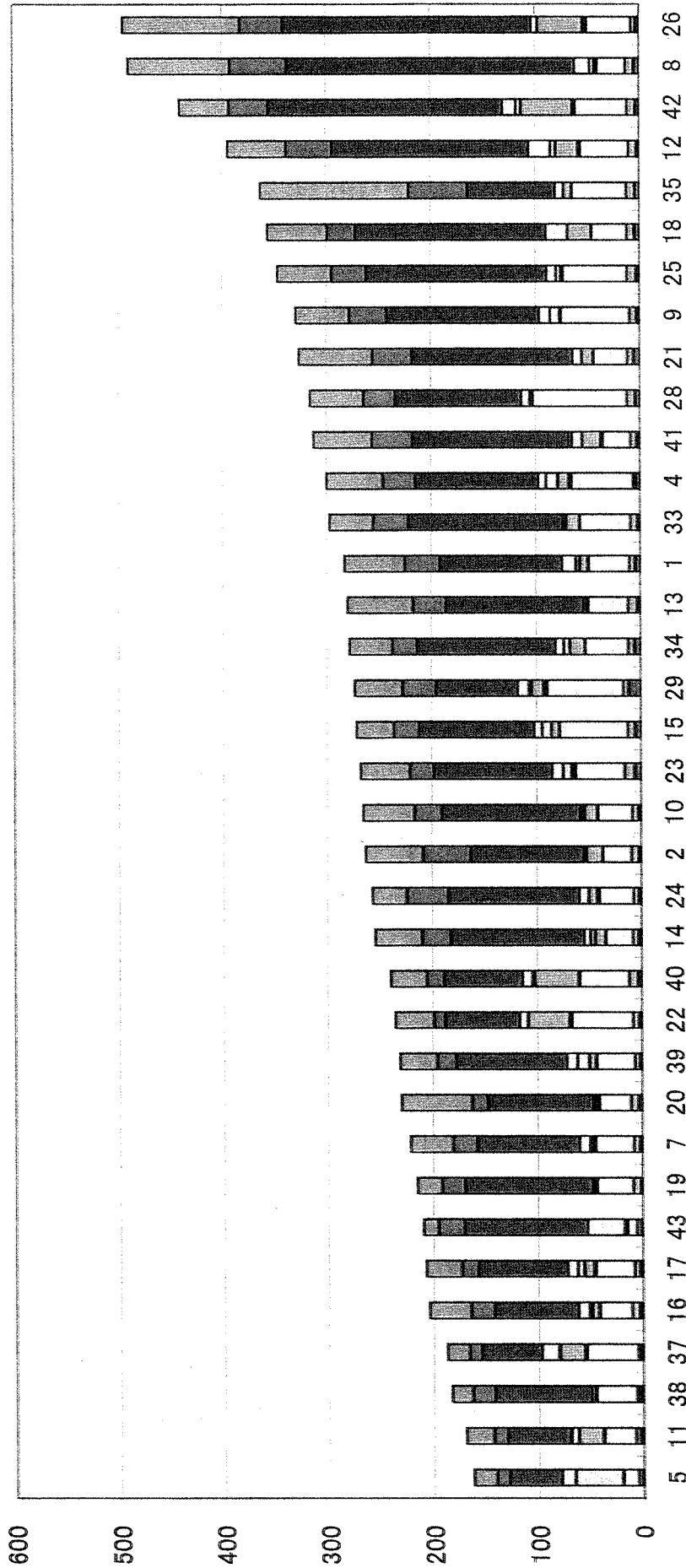


病院コード
【病院コードの無いものは該当症例無し】

- 手術室費用
- リハビリ費用
- 放射線費用
- その他の費用
- 検査費用
- 入院費用
- 薬剤費
- 医師の人的費用
- 事務的費用
- 診療材料費
- ICUの費用

DRG775【合併症を伴わない、気管支炎および喘息、年齢0-17歳】
一人当り平均コストの部門別構造比較

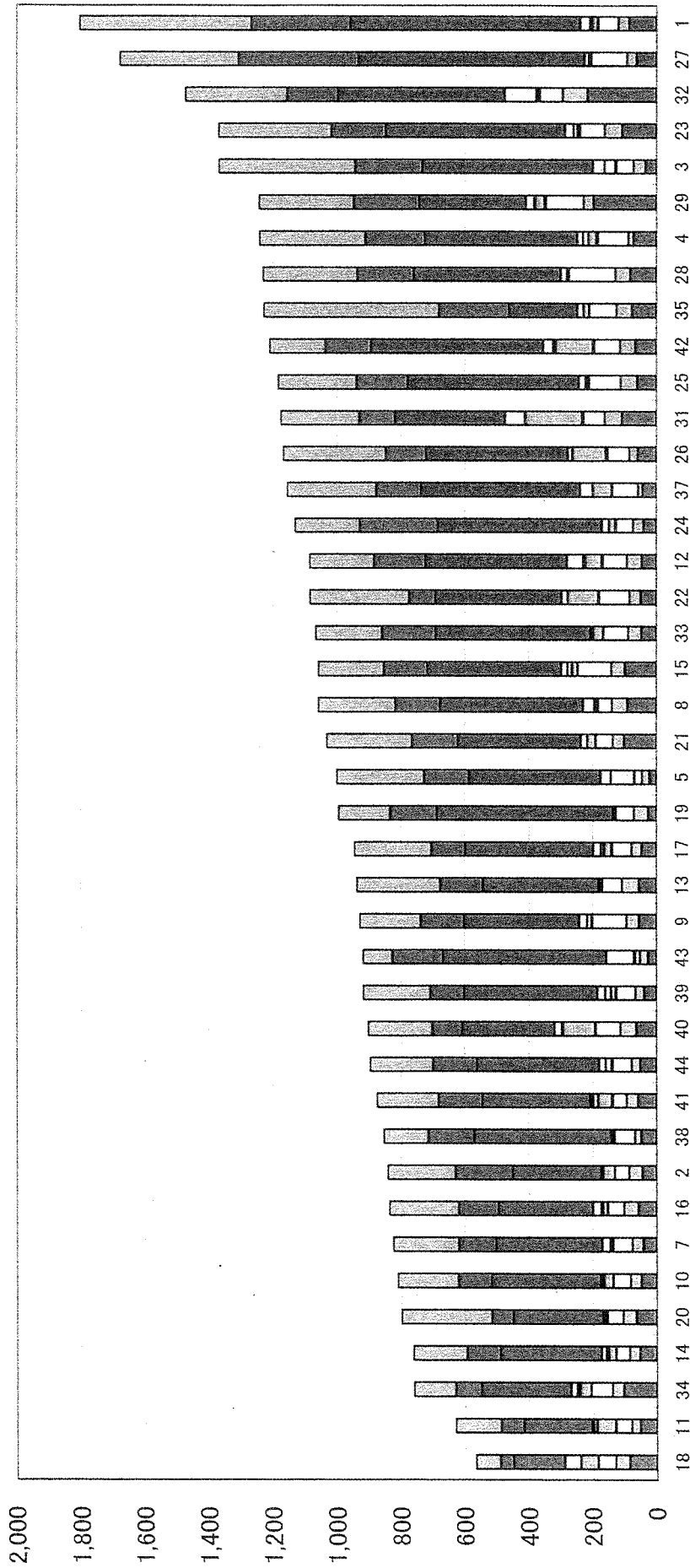
単位：千円



- 手術室費用
- 放射線費用
- 検査費用
- 入院費用
- リハビリ費用
- その他の費用
- 医師の人的費用
- 事務的費用
- 診療材料費
- 薬剤費
- ICUの費用

DRG14【一過性(脳)虚血発作除く、特異性脳血管疾患】
一人当たり平均コストの部門別構造比較

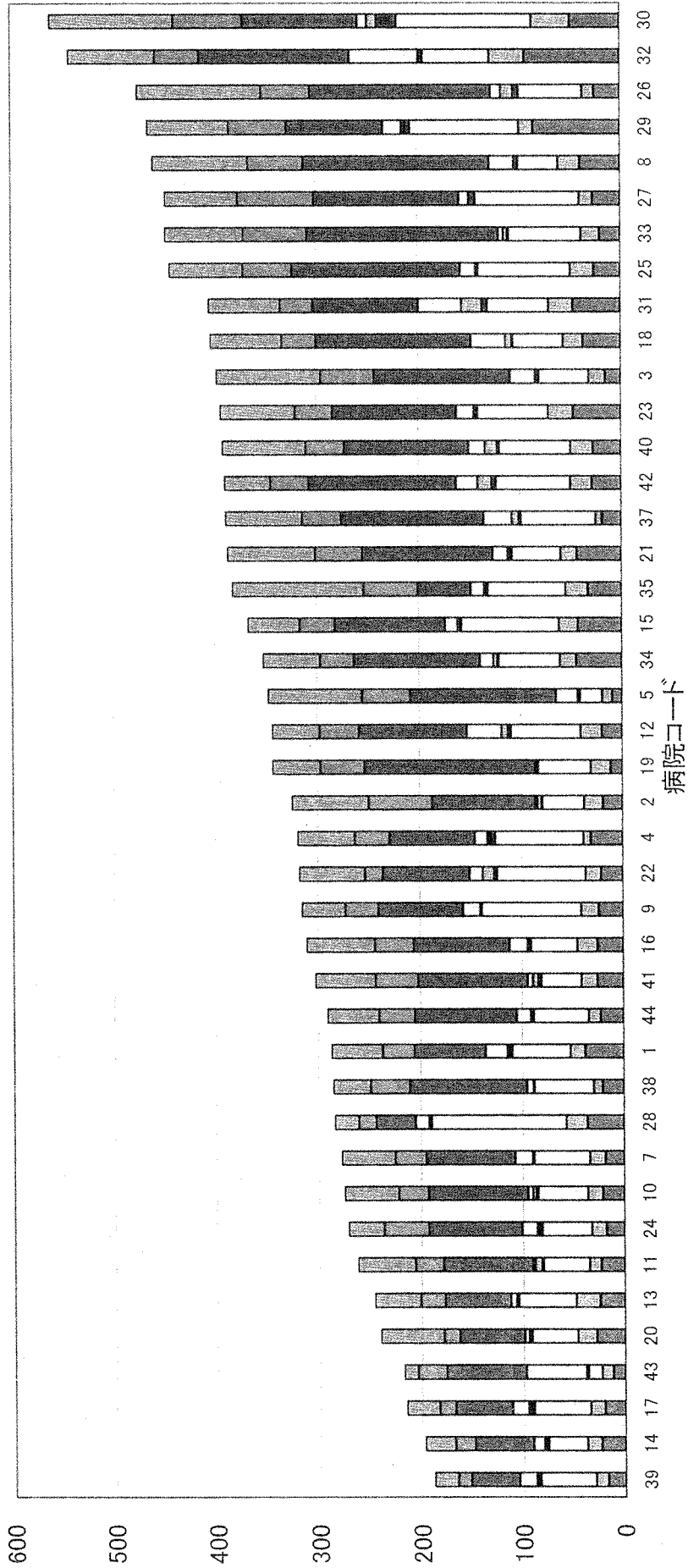
単位：千円



【病院コードの無いものは該当症例無し】

DRG189【合併症を伴わない、その他の消化器系の診断、年齢18歳以上】
一人当たり平均コストの部門別構造比較

単位：千円

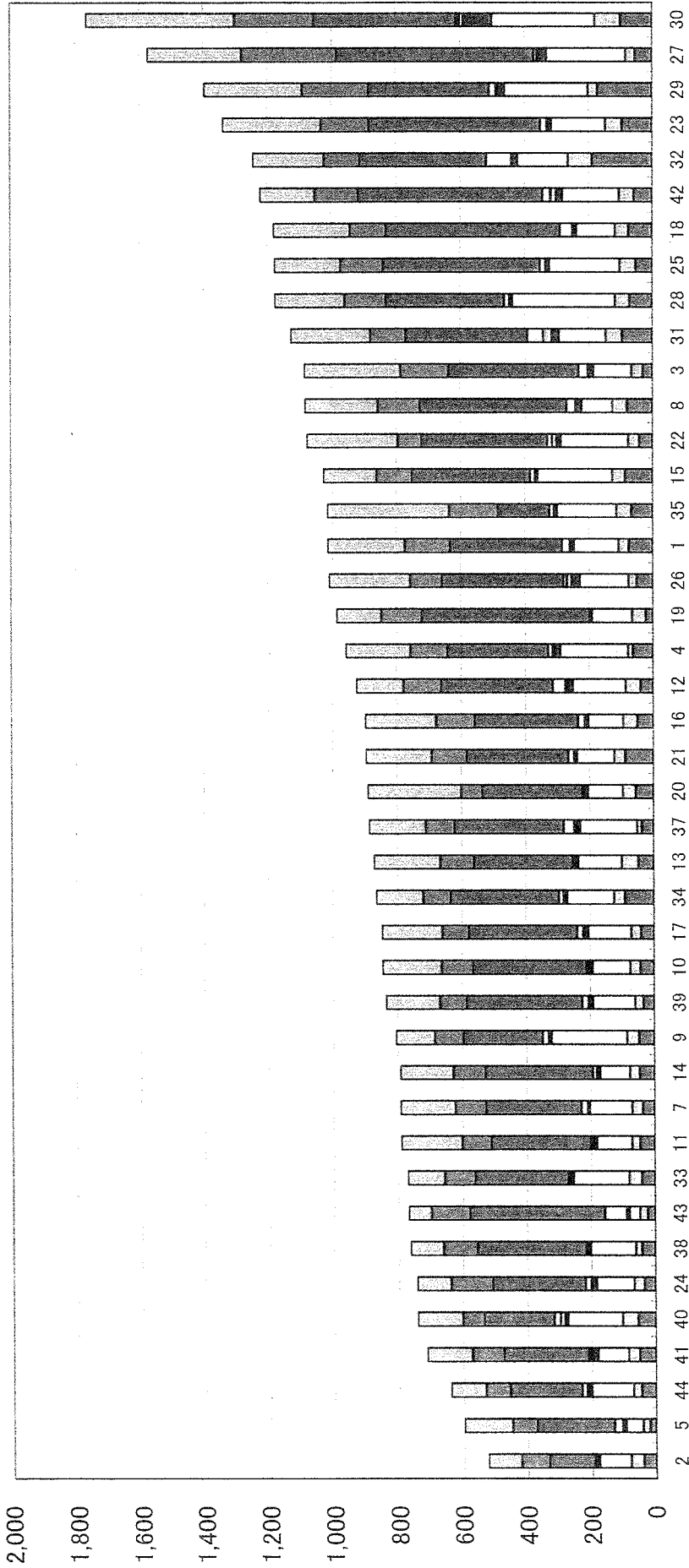


【病院コードの無いものは該当症例無し】

- 手術室費用
- 放射線費用
- 検査費用
- 薬剤費
- 診療材料費
- ICUの費用
- リハビリ費用
- その他の費用
- 入院費用
- 医師の人的費
- 事務的費用

DRG203【肝胆管系または膵臓の悪性腫瘍】
一人当たり平均コストの部門別構造比較

単位：千円

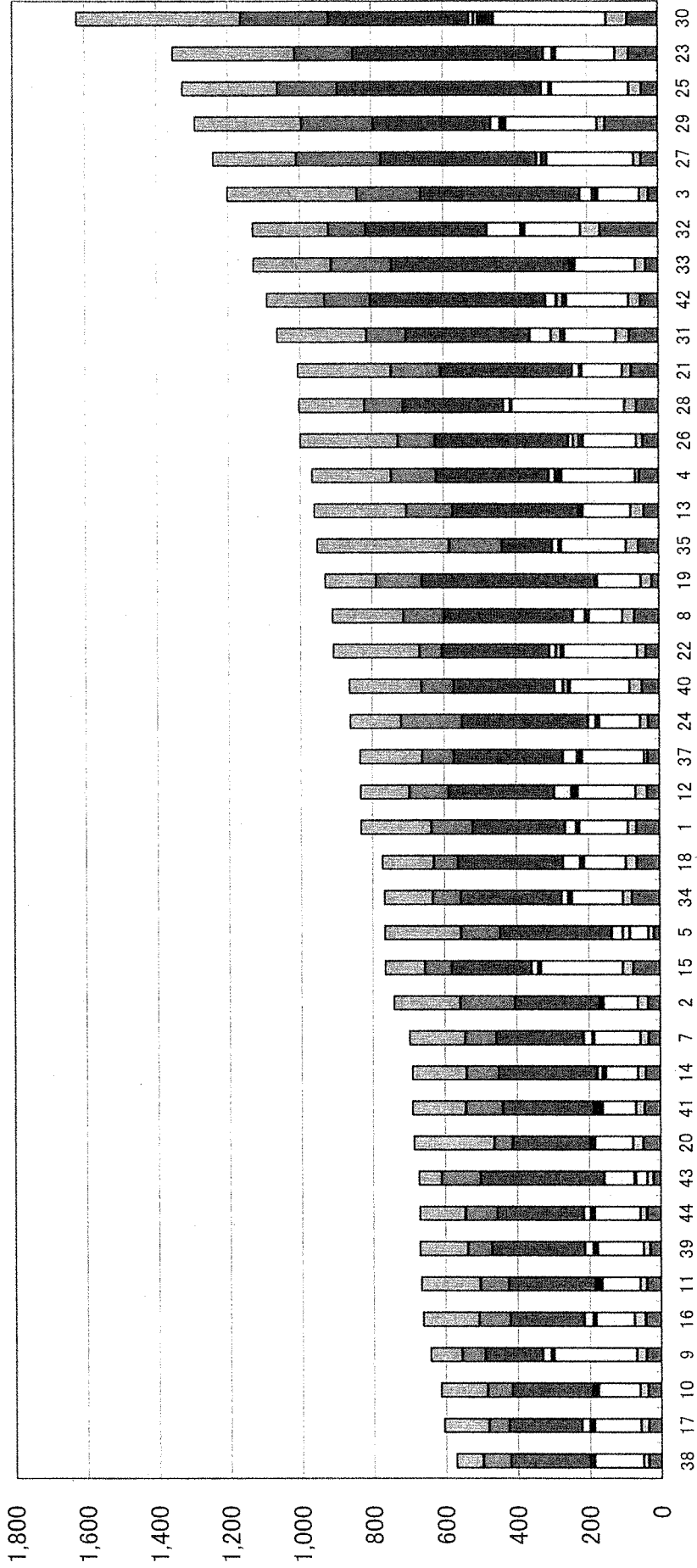


病院コード
【病院コードの無いものは該当症例無し】

- 手術室費用
- 放射線費用
- 検査費用
- 入院費用
- リハビリ費用
- その他の費用
- 薬剤費
- 医師の人工費
- 診療材料費
- 事務的費用
- ICUの費用

DRG173【合併症を伴わない、消化器系の悪性腫瘍】
一人当り平均コストの部門別構造比較

単位：千円

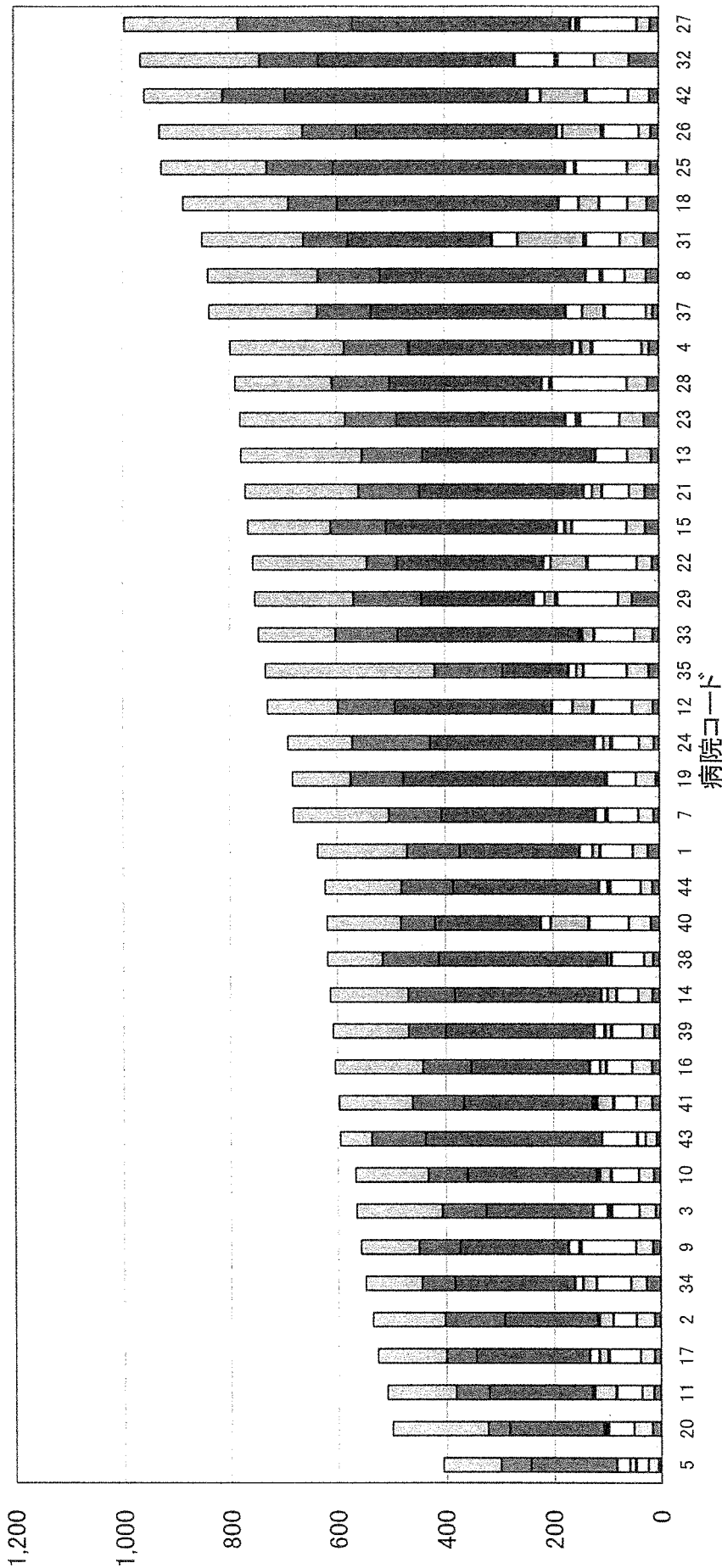


【病院コードの無いものは該当症例無し】

- 手術室費用
- 放射線費用
- その他の費用
- 検査費用
- 入院費用
- 薬剤費
- 医師の人工費
- 診療材料費
- 事務的費用
- ICUの費用

DRG294【糖尿病、年齢36歳以上】
一人当たり平均コストの部門別構造比較

単位：千円

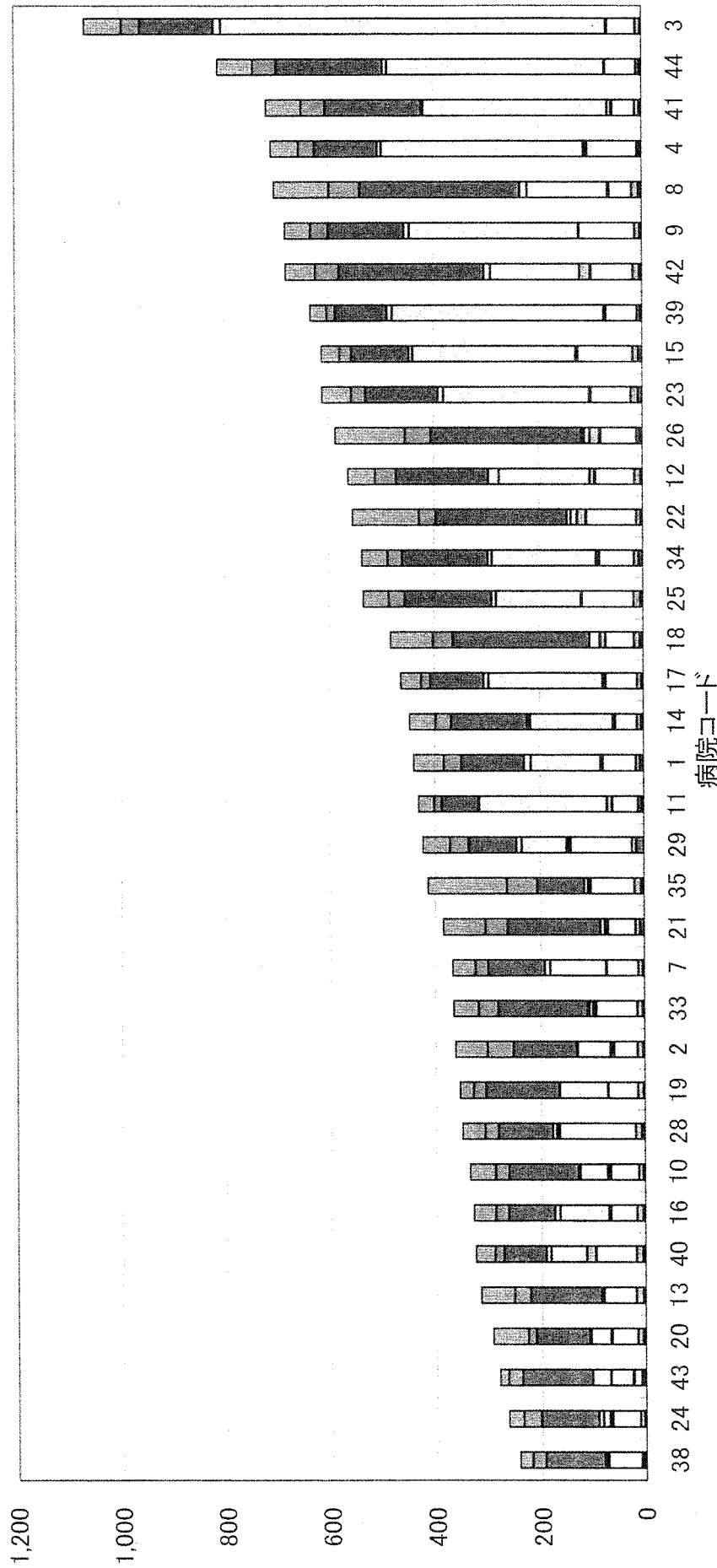


【病院コードの無いものは該当症例無し】

- 手術室費用
- 放射線費用
- 検査費用
- 薬剤費
- 診療材料費
- ICUの費用
- リハビリ費用
- その他の費用
- 入院費用
- 医師の人的費用
- 事務的費用

DRG773【合併症を伴わない、単純肺炎および胸膜炎、年齢0—17歳】
一人当たり平均コストの部門別構造比較

単位：千円



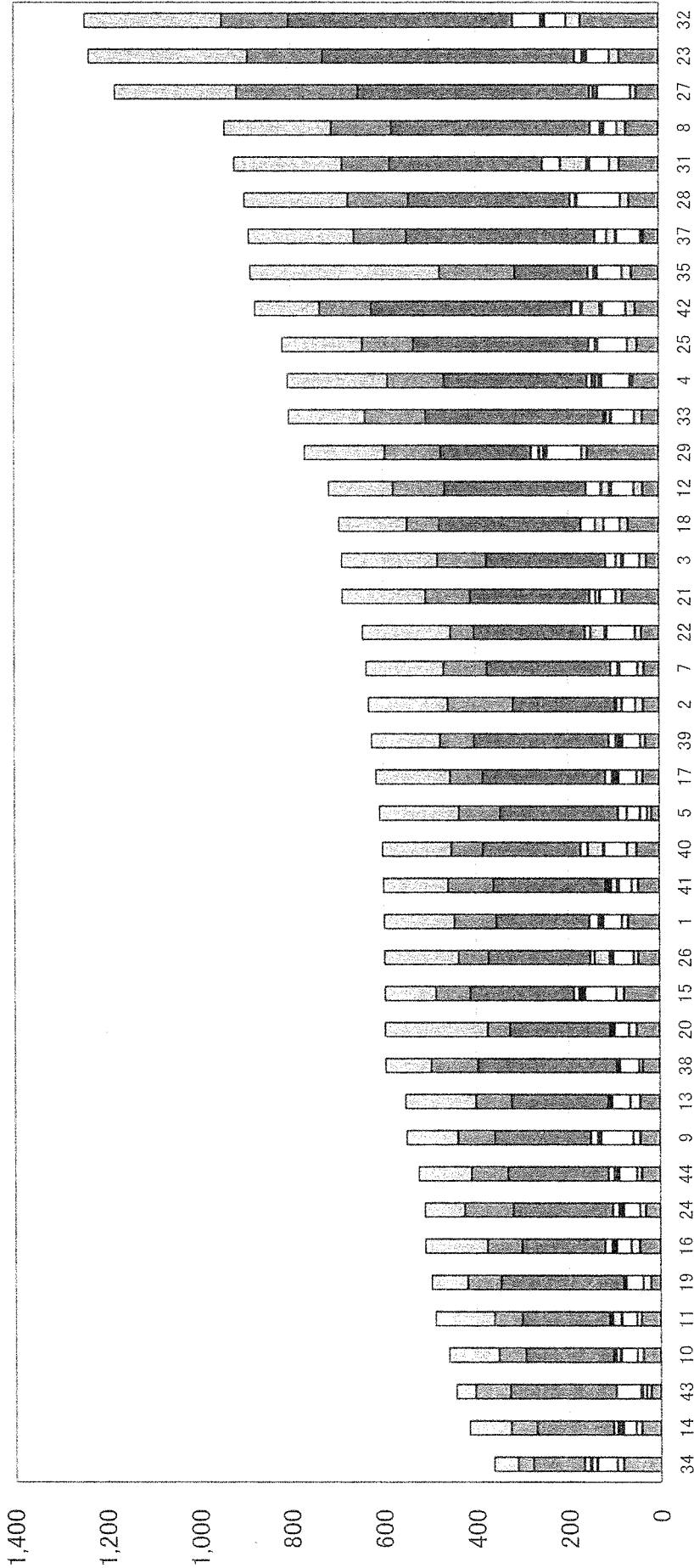
【病院コードの無いものは該当例無し】

病院コード

- 手術室費用
- リハビリ費用
- 放射線費用
- その他の費用
- 検査費用
- 入院費用
- 薬剤費
- 医師の人工費
- 事務的費用
- 診療材料費
- ICUの費用

DRG243【背部の医学的問題】
一人当たり平均コストの部門別構造比較

単位：千円

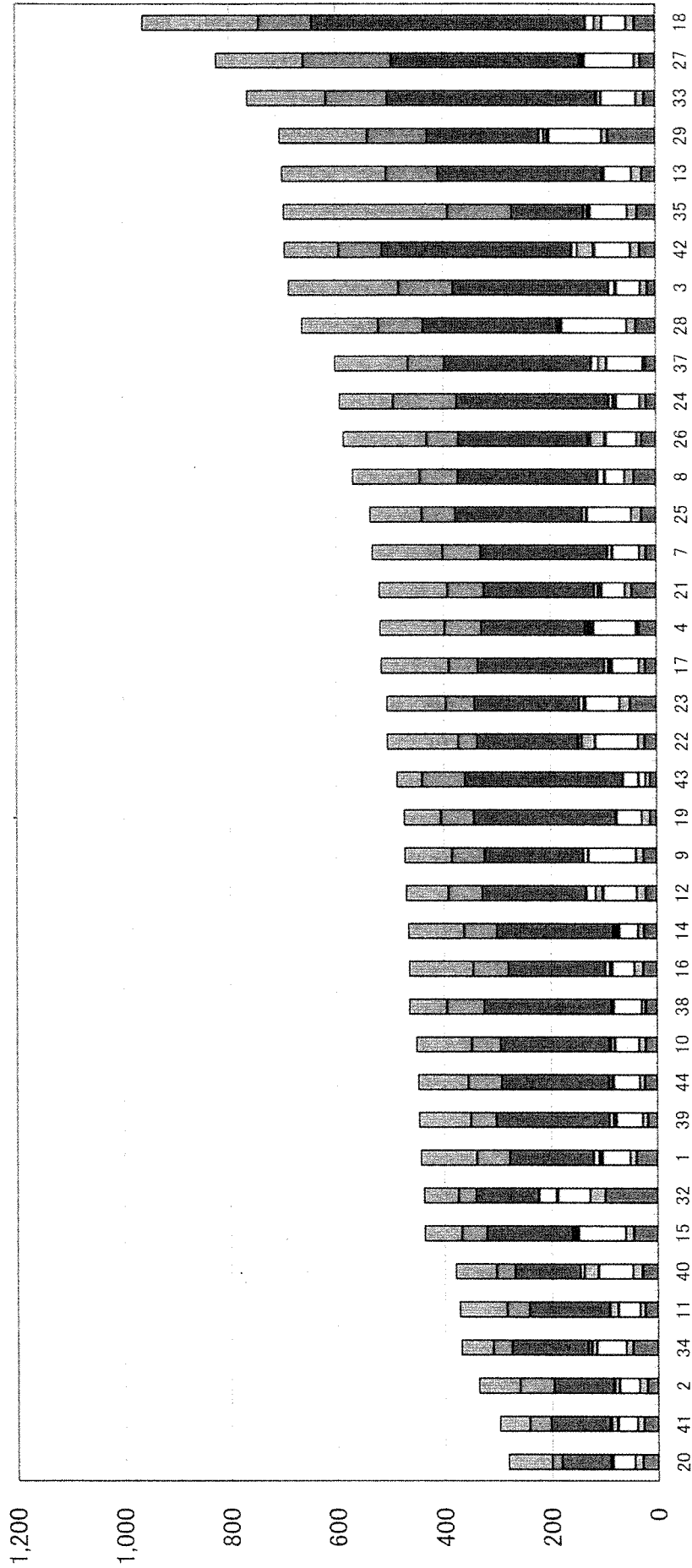


【病院コードの無いものは該当症例無し】

- 手術室費用
- 放射線費用
- 放線線費用
- その他の費用
- 入院費用
- 検査費用
- 薬剤費
- 医師の person fee
- 診療材料費
- 事務的費用
- ICUの費用

DRG47【合併症を伴わない、その他の眼疾患、年齢18歳以上】
一人当たり平均コストの部門別構造比較

単位：千円

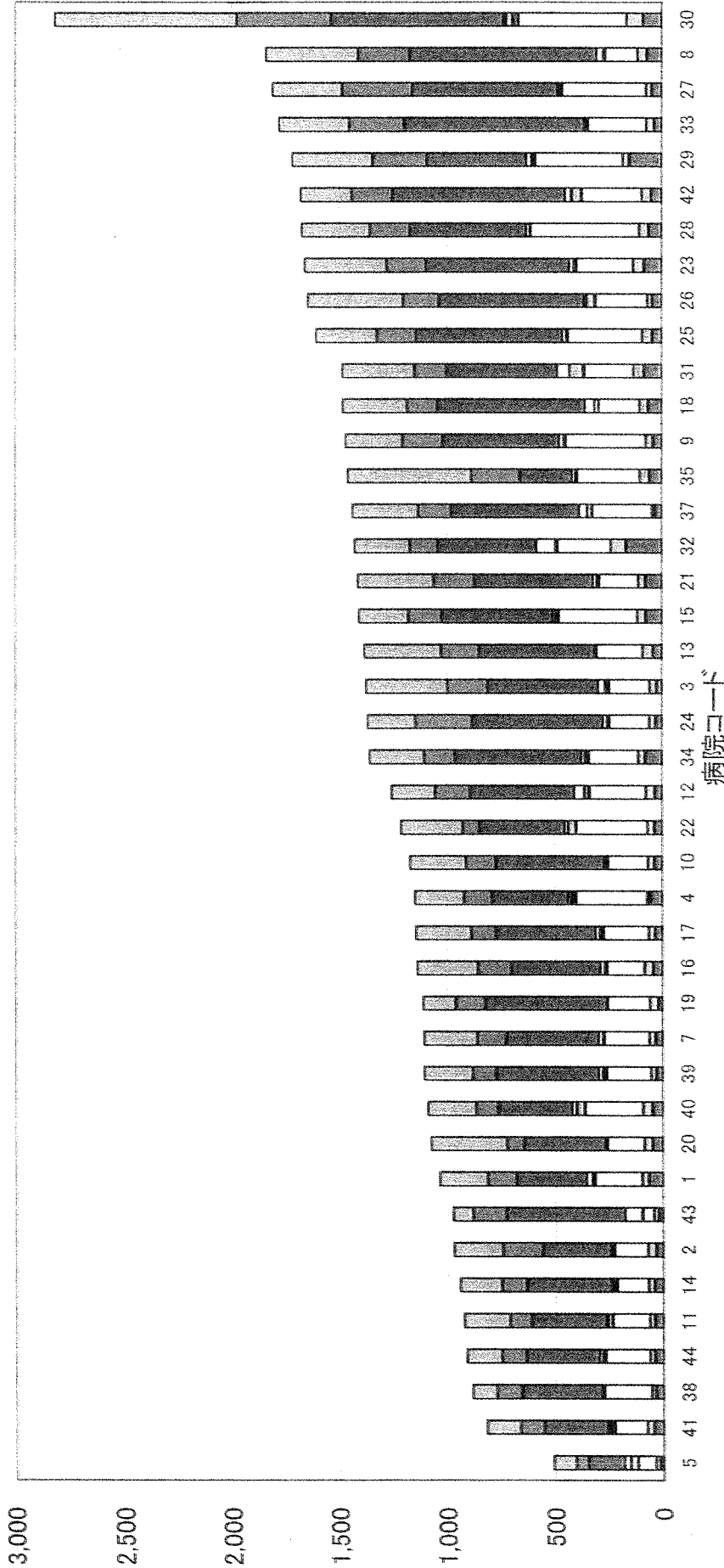


病院コード
【病院コードの無いものは該当症例無し】

- 手術室費用
- リハビリ費用
- 放射線費用
- その他の費用
- 入院費用
- 検査費用
- 薬剤費
- 医師の人工費
- 事務的費用
- 診療材料費
- ICUの費用

DRG82【呼吸器系の新生物】
一人当たり平均コストの部門別構造比較

単位：千円



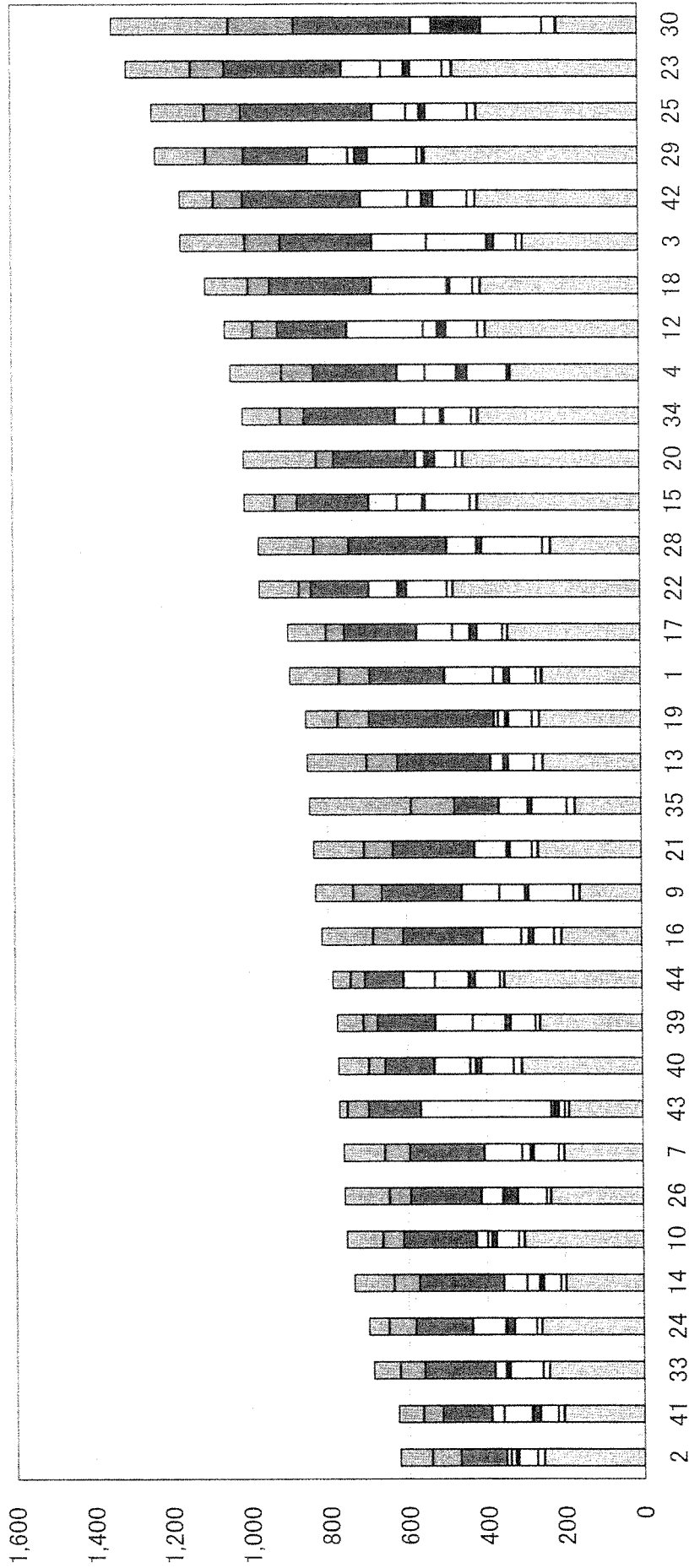
【病院コードの無いものは該当症例無し】

病院コード

- 手術室費用
- 放射線費用
- その他の費用
- 検査費用
- 入院費用
- 薬剤費
- 医師の人的費
- 診療材料費
- ICUの費用
- リハビリ費用
- 事務的費用

DRG359【合併症を伴わない、良性子宮、付属器の処置】
一人当り平均コストの部門別構造比較

単位：千円

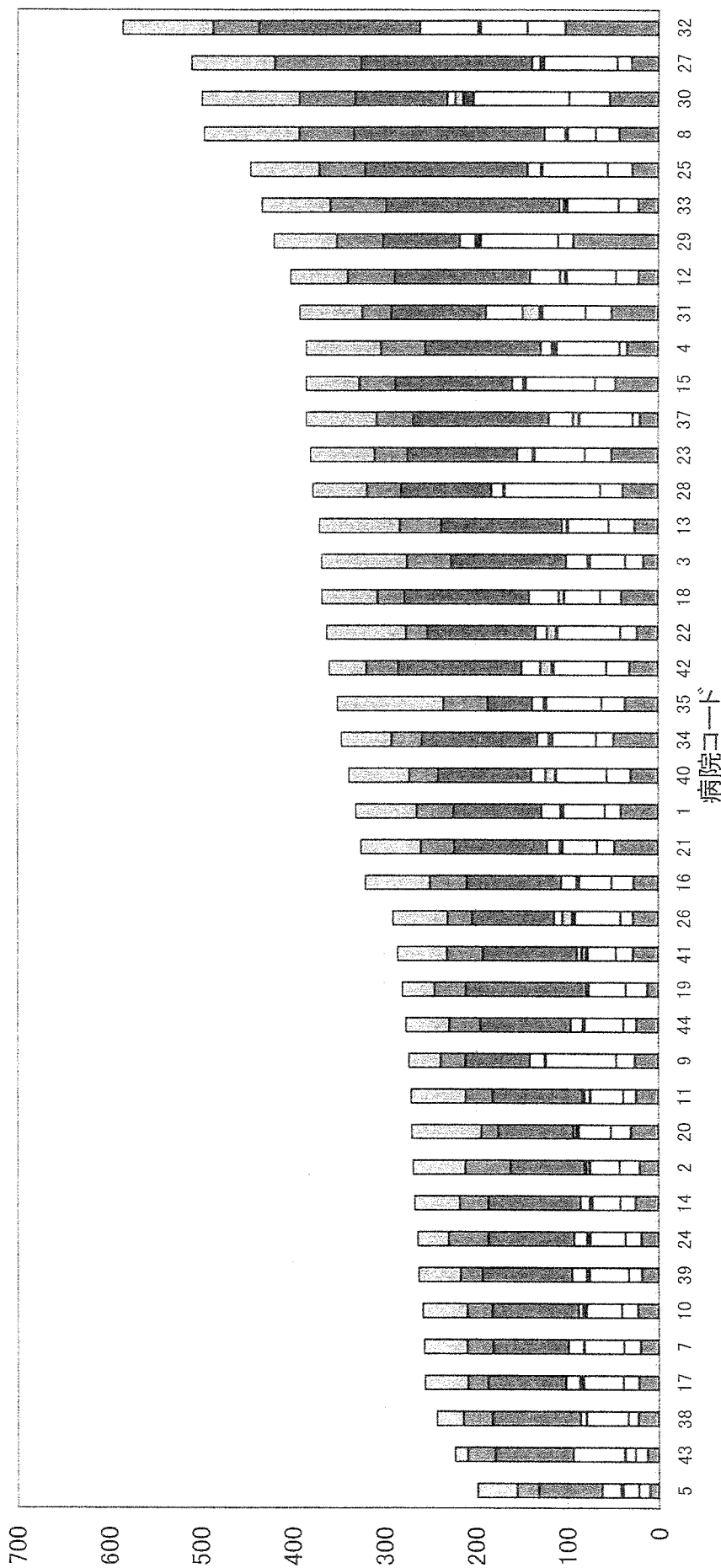


病院コード
【病院コードの無いものは該当症例無し】

- 手術室費用
- 放射線費用
- その他の費用
- 薬料費
- 検査費用
- 入院費用
- 医師の人工費
- 事務的費用
- 診療材料費
- ICUの費用
- リハビリ費用

DRG183【合併症を伴わない、食道炎、胃腸炎、その他の消化器系疾患、年齢18歳以上】
一人当たり平均コストの部門別構造比較

単位：千円

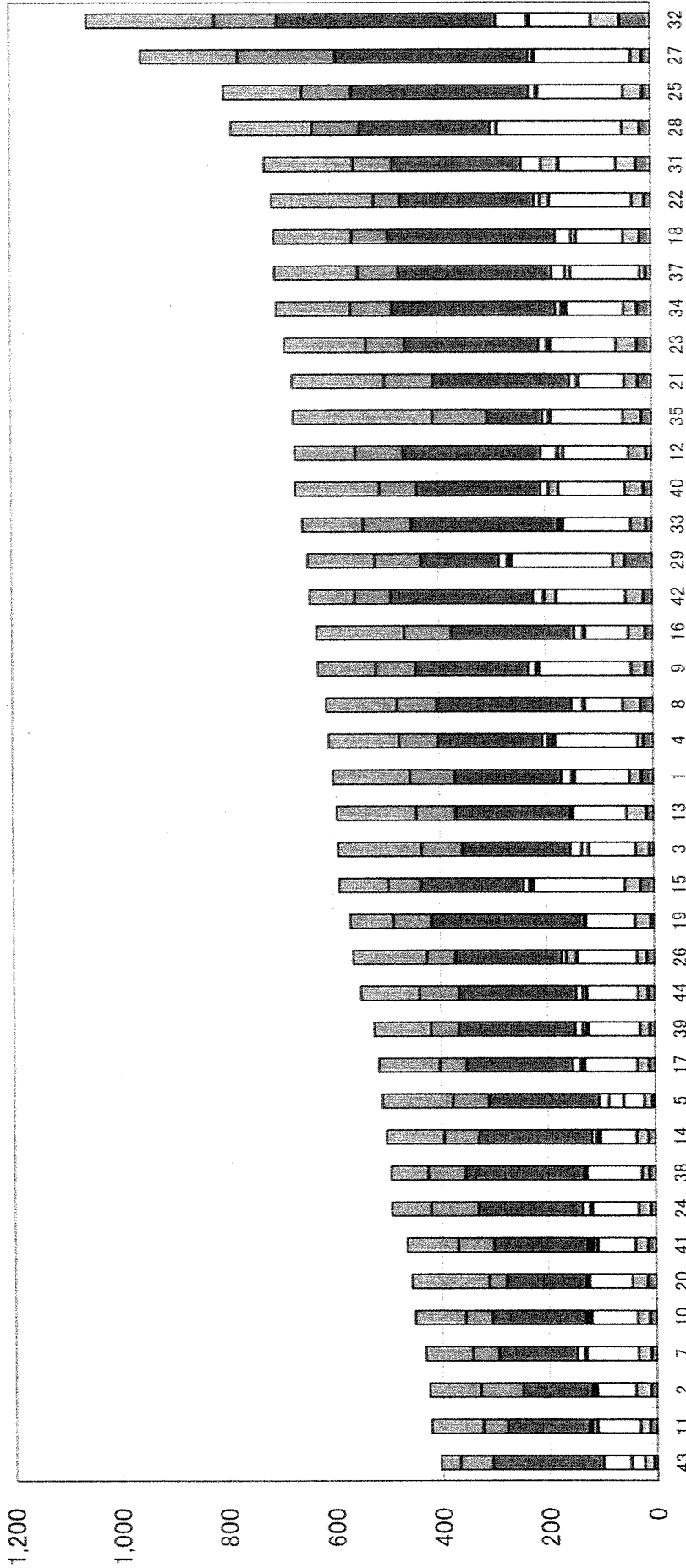


【病院コードの無いものは該当症例無し】

- 手術室費用
- 放射線費用
- 検査費用
- 薬剤費
- 診療材料費
- リハビリ費用
- その他の費用
- 入院費用
- 医師の人的費
- 事務的費用
- ICUの費用

DRG90【合併症を伴わない、単純肺炎および胸膜炎、年齢18歳以上】
一人当たり平均コストの部門別構造比較

単位：千円

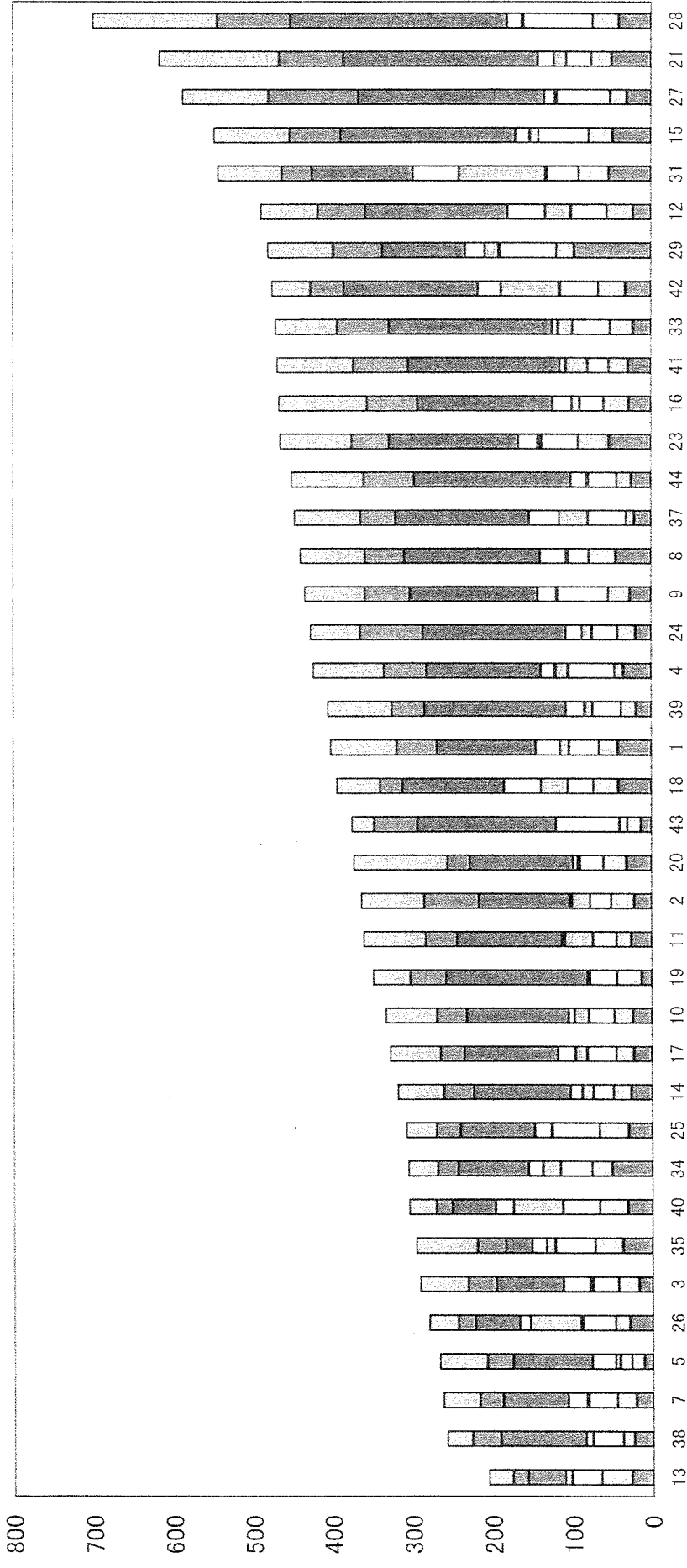


病院コード
【病院コードの無いものは該当症例無し】

- 手術室費用
- 放射線費用
- 検査費用
- 入院費用
- リハビリ費用
- その他の費用
- 薬剤費
- 医師の人工費
- 診療材料費
- ICUの費用

DRG140【狭心症】
一人当たり平均コストの部門別構造比較

単位：千円

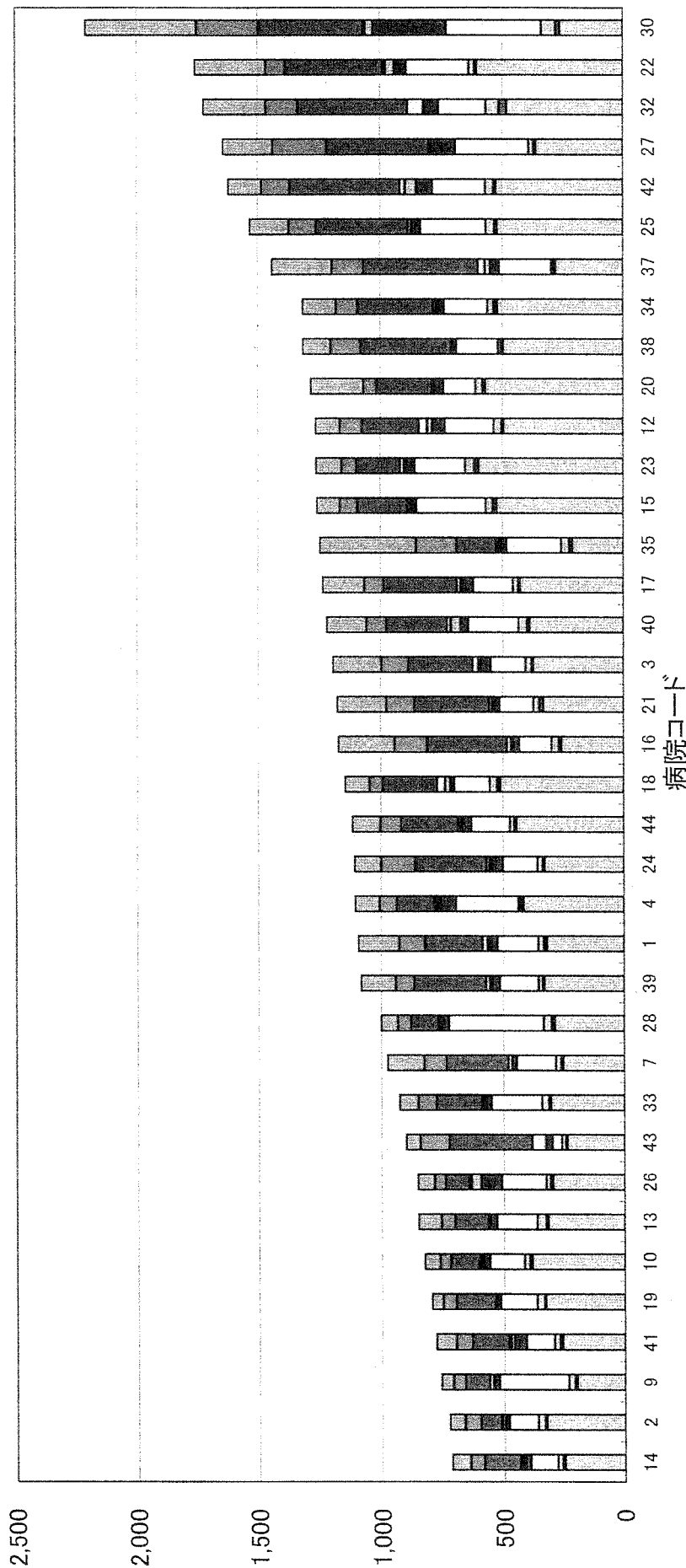


病院コードの無いものは該当症例無し

- 手術室費用
- 放射線費用
- その他の費用
- リハビリ費用
- 検査費用
- 入院費用
- 薬剤費
- 医師の人工費
- 診療材料費
- ICUの費用
- 事務的費用

DRG149【合併症を伴わない、小腸および大腸の部門別構造比較】
一人当り平均コストの部門別構造比較

単位：千円

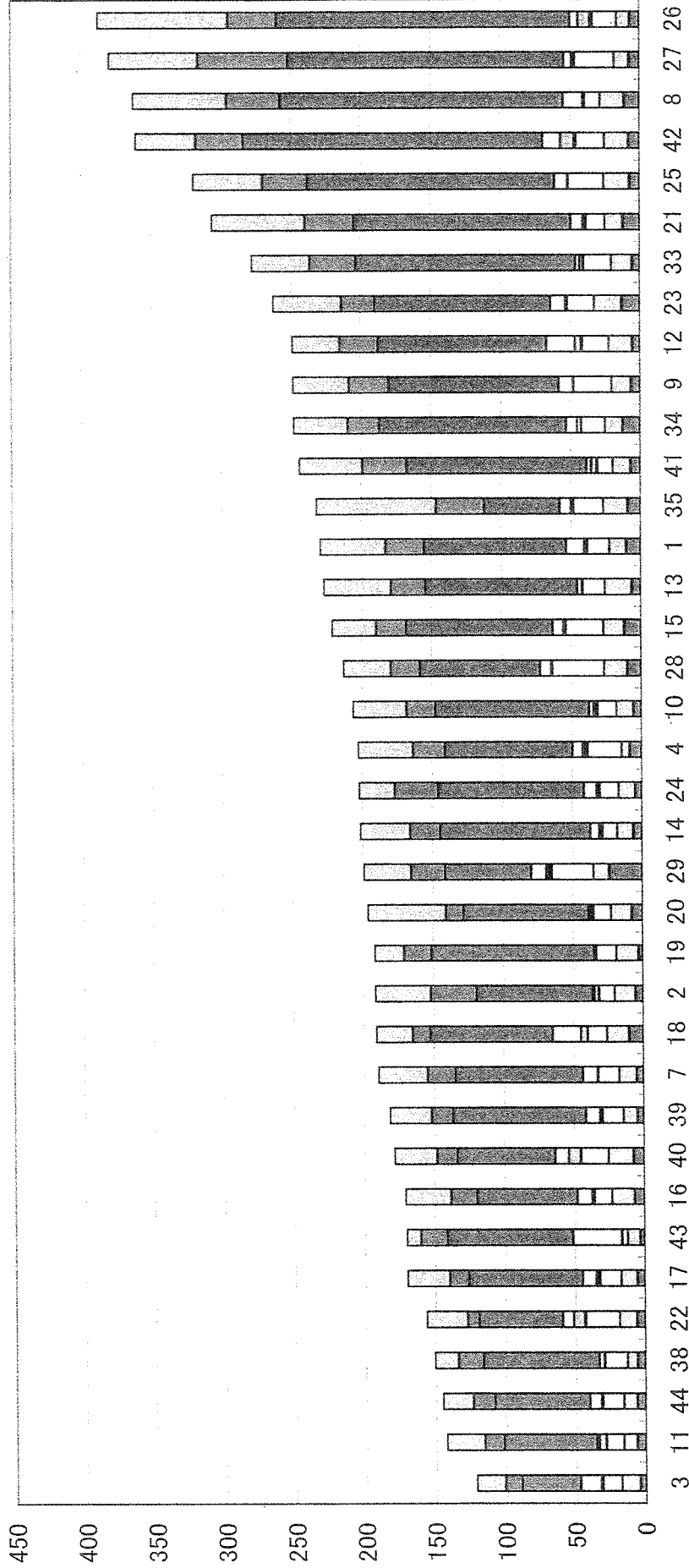


【病院コードの無いものは該当症例無し】

- 手術室費用
- 放射線費用
- 検査費用
- 入院費用
- リハビリ費用
- その他の費用
- 薬剤費
- 医師の人的費用
- 診療材料費
- 事務的費用
- ICUの費用

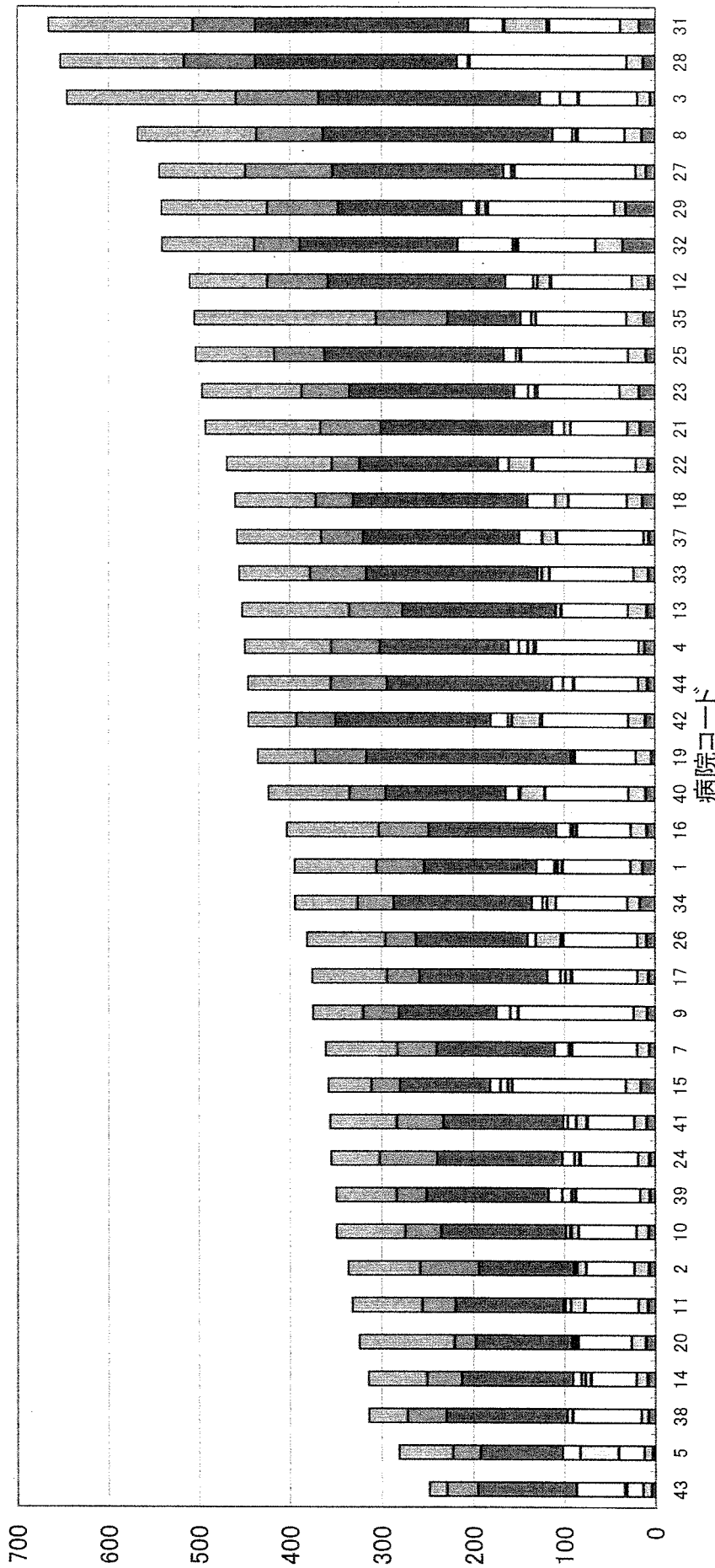
DRG777【合併症を伴わない、食道炎、胃腸炎およびその他の消化器系疾患、年齢0-17歳】
一人当り平均コストの部門別構造比較

単位：千円



DRG97【合併症を伴わない、気管支炎および喘息、年齢18歳以上】
一人当たり平均コストの部門別構造比較

単位：千円



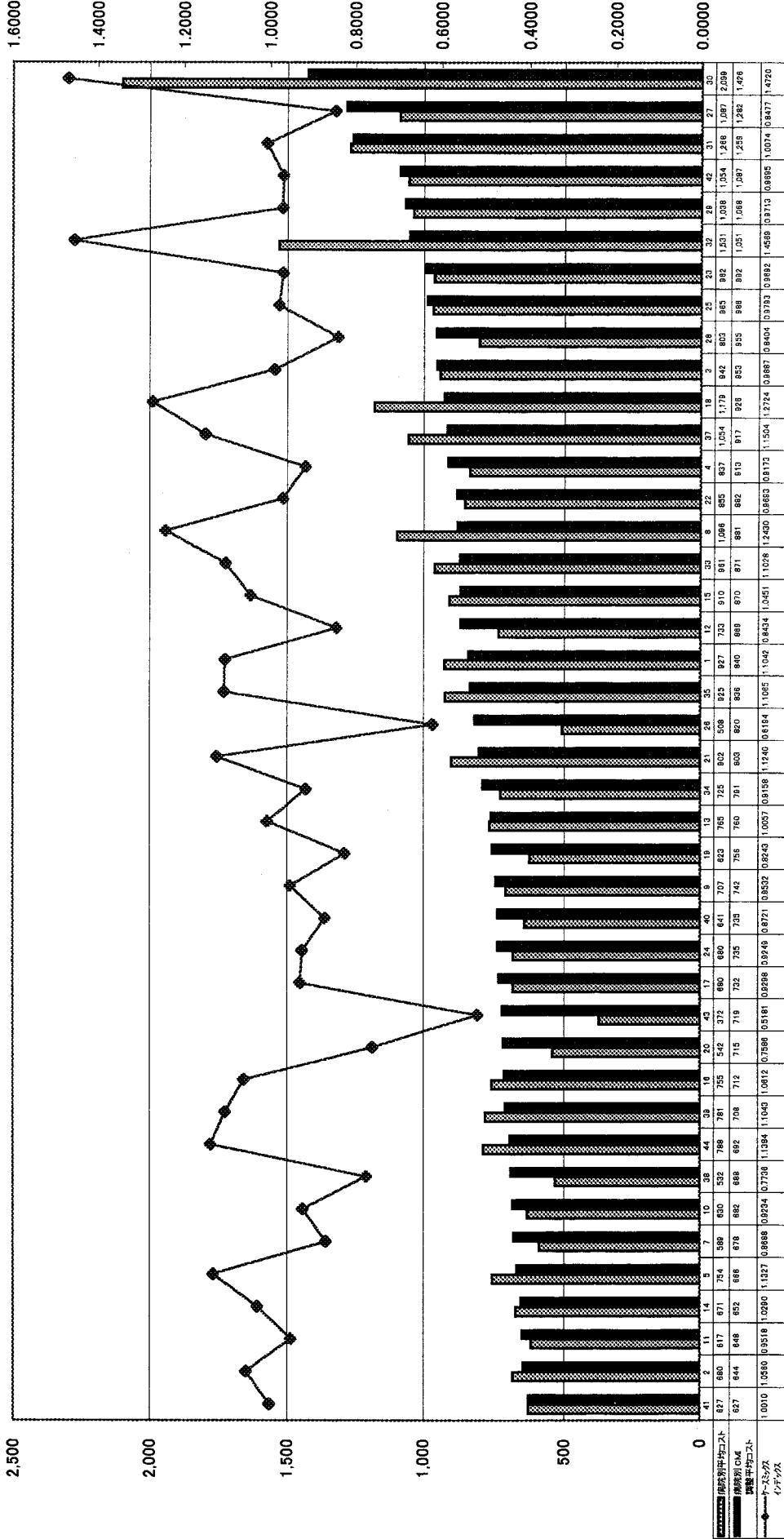
【病院コードの無いものは該当例無し】

- 手術室費用
- 放射線費用
- 薬剤費
- 診療材料費
- ICUの費用
- リハビリ費用
- 検査費用
- 入院費用
- 医師の人的費用
- 事務的費用

ケースミックスインデックス
 (DRG別相対係数の加重平均値, 以下CMIとする)
 で調整した一人当たり平均コストの比較

単位:千円

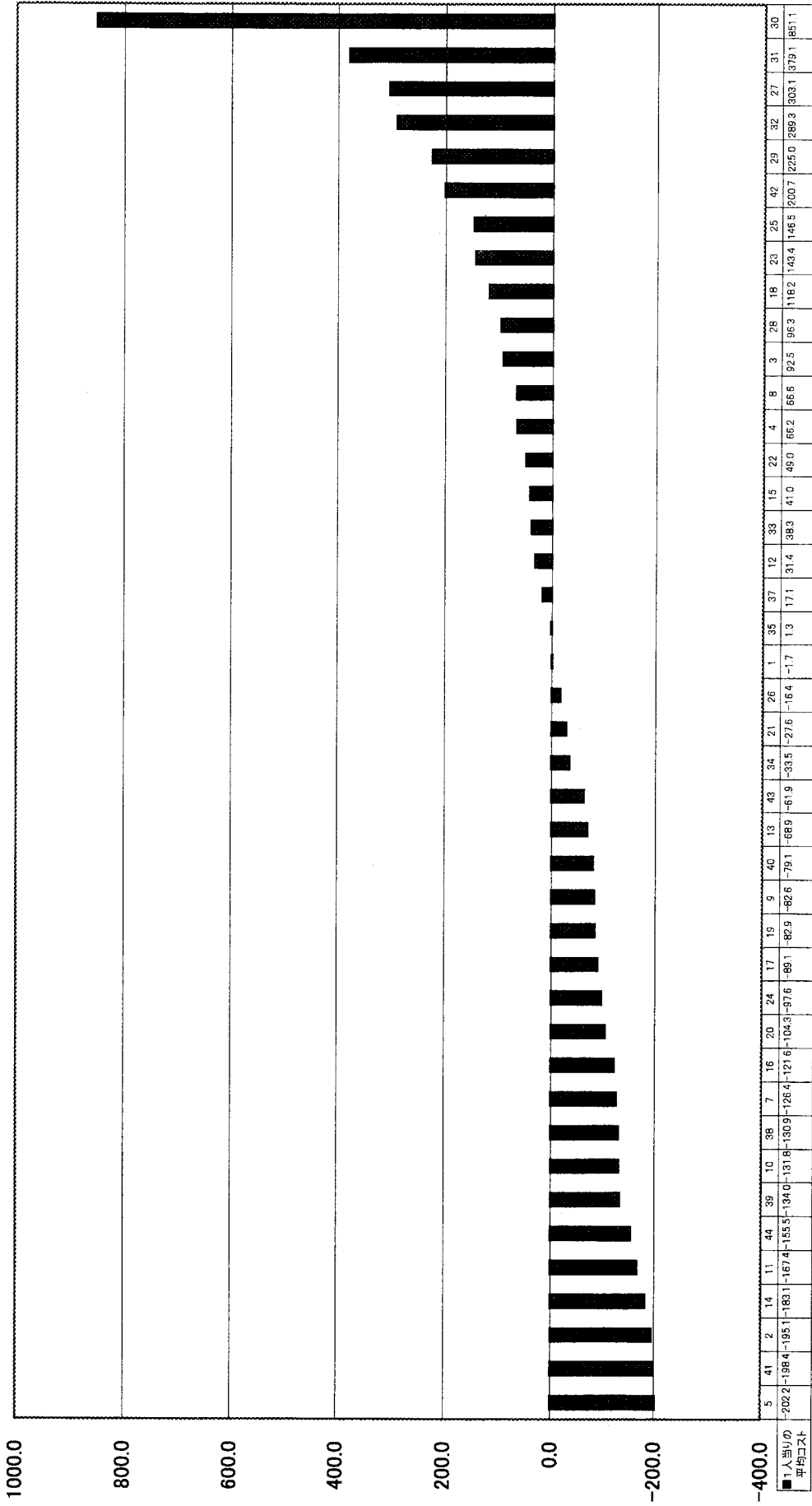
CMI



病院コード

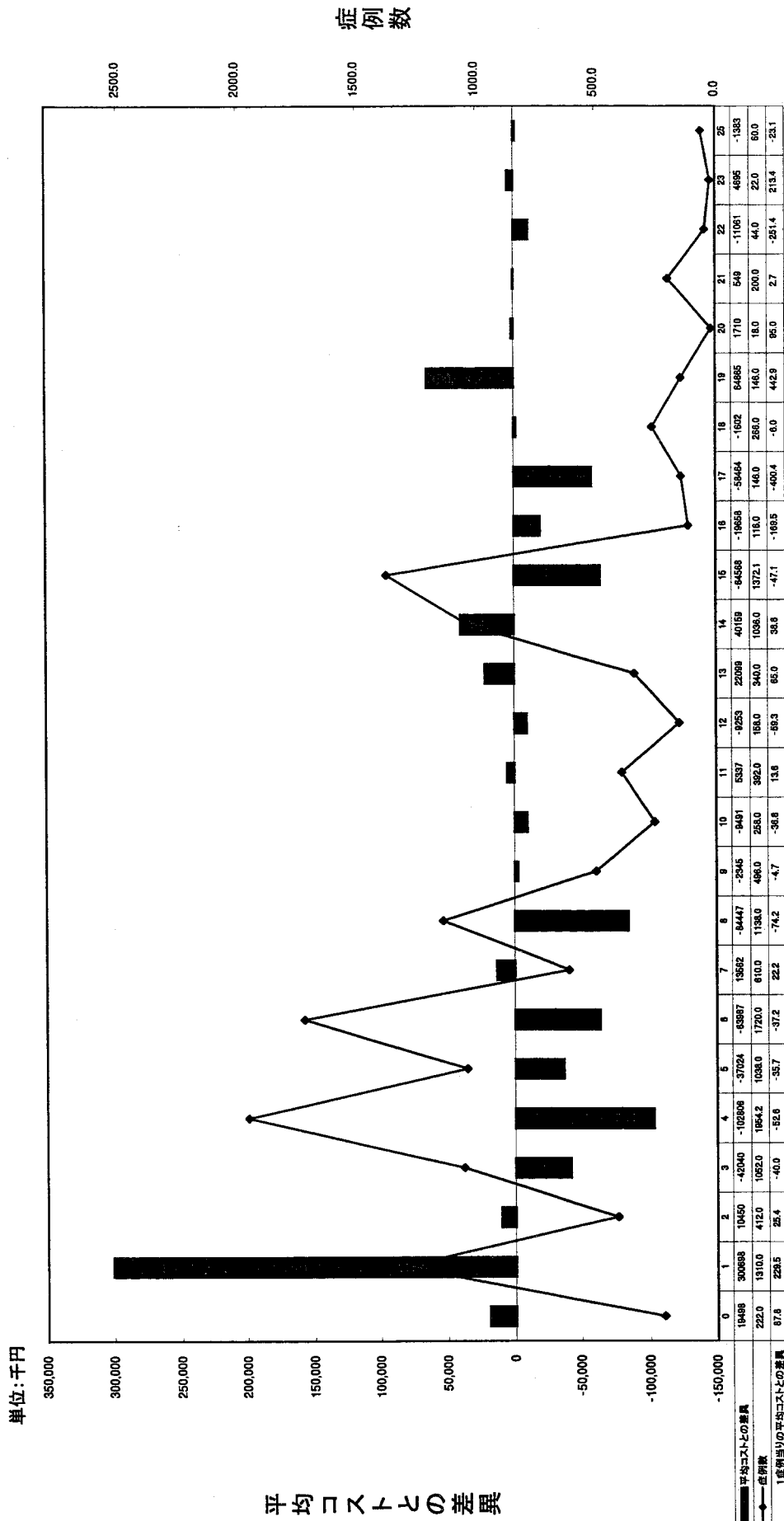
DRGを考慮した場合の1人当たりの平均コストの差異比較

単位:千円



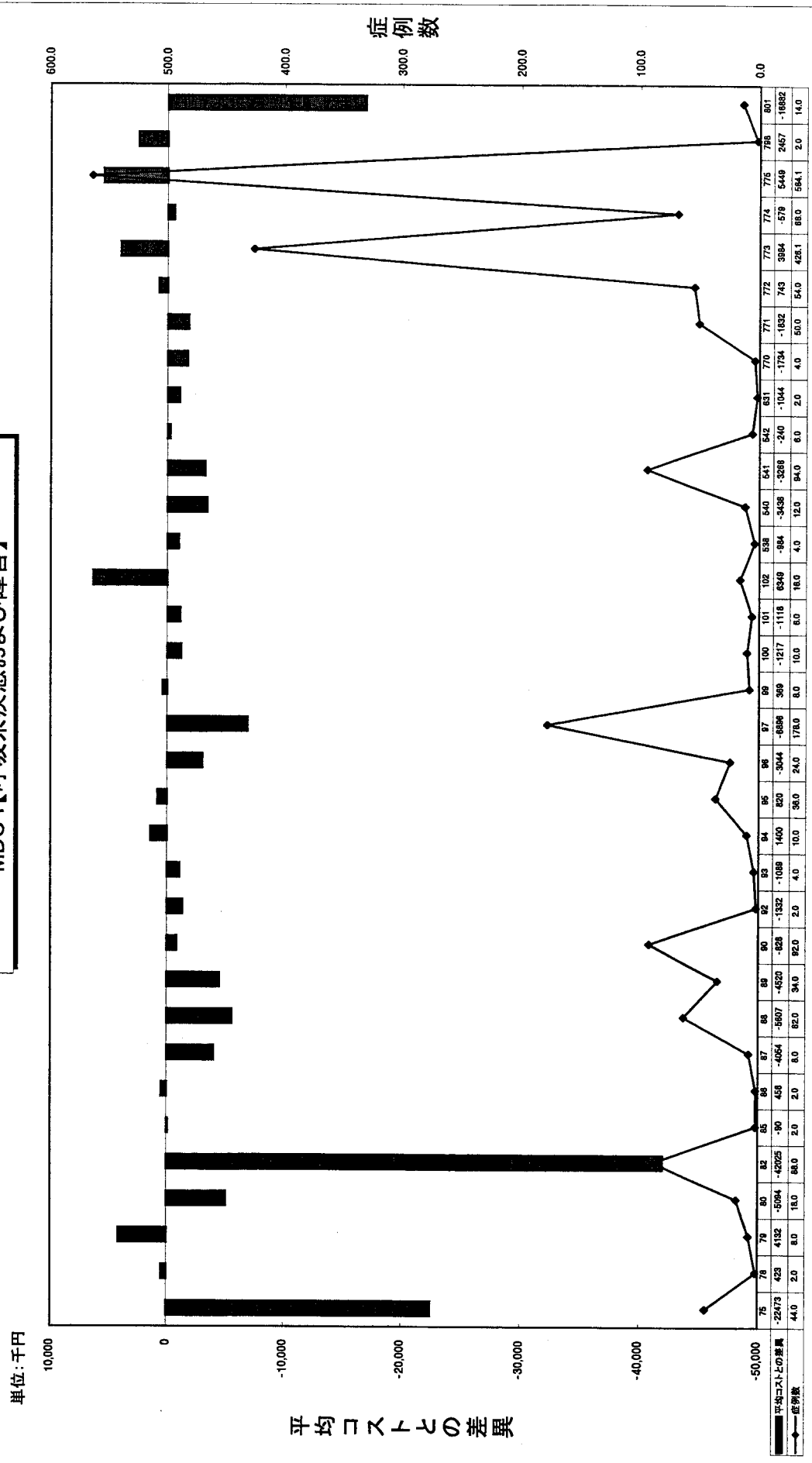
病院コード

No. A 病院と全病院との平均コスト差異(MDC別)



MDC

No. A 病院と全病院とのコスト差異比較(DRG別)
MDC4【呼吸系疾患および障害】



No. A 病院と全病院とのコスト差異比較(DRG別)
MDC1【神経系疾患および障害】

